

## 6. その他甲府市の商業や商店街の発展に関する自由意見

今回のアンケートには多くの回答者が自由意見を記入してくれた。貴重な時間と記入への強い気持ちを鑑み、以下にすべてを列挙した。

なお、内容的に特定の個人や商店名などを記入している意見に関してはプライバシー保護等の問題もあるため本文をなるべく尊重したうえで内容の一部を変更している。

自由意見の中でも記入が多い項目をカテゴリー化すると以下の通りである。

### (1) 甲府市中心商店街への意見

#### ① 入りやすく、止めやすい無料駐車場

本意見は毎回同様の調査結果で常に最多として出ている。

#### ② 個性的な店舗

やはり前回に引き続いて多く出てきた意見である。若者向けや高齢者向けの商品、地域性を活かした商品、その他全国的なブランド品を扱う店などを求める意見が多かった。

#### ③ 子供や高齢者にやさしい街づくり

本件に係る意見も毎回のように多く出ており、少子高齢化社会の中で子供やお年寄りに対してやさしい街づくりを多くの回答者が望んでいる。

#### ④ 商業者への意見

もっと接客サービスを良くして欲しい、商業者自らの努力をしてほしい等の意見が聞かれた。

このほか、若者や観光客を呼び込める街づくり、時代変化に対応した店づくり、中心部への大型SC誘致などの意見等も聞かれた。

### (2) 公共交通機関など交通アクセスの利便性への期待、人口増加対策の必要性に関する意見などの意見も多数あった。

### (3) その他、今回の特色として前回より SNS やペイペイ等の新たな通信、決済手段などの意見も増加している。また、一部では新型コロナ感染症に関する外出自粛等の問題を指摘する意見も聞かれた。

#### <以下自由意見>

- ・電気屋ばかりいらぬ。大型商業の作り方がヘタクソ。イケア、コストコ、イオン、電気屋などを、一ヶ所に大型商業を入れれば？中途半端な商業ばかり作るから初めだけ人が入り、あとは入らぬ。大きな発展をしたいのならそれくらいしないとダメでは？1日ショッピングしてもあきない。自然と人が入る結果山梨の景気が回る。お金を使わせたいなら、それをさせればいい。
- ・大型店との差別化
- ・人口減少、若者の地方離れが進む中、商店街の発展は厳しいと思う。地方の交通手段が自家用車の為、駐車場が大きな問題となる。甲府市内で購入するものは生活必需品であり、衣服等(バッグ)、時計は首都圏で常に購入している。品揃えが違うので。
- ・根本的な土地開発。住宅地にして若い世代を定住させる。マンション、アパート。そこでしか買えないもの。(遠くても、不便でも人が集まる店) IKEA、コストコ、ジョイフルホンダ、ららぽーと、三井アウトレットパークがあったらいいな。
- ・家賃の補助。
- ・昭和町(イオンモールがあるので)より、街の発展が進まずなので、特になにもないと思います。
- ・駅周辺に大規模なショッピング施設の建設。
- ・駐車場料金の無料化。(他に同様意見 43 件)

- ・商店街は、どこで何を売っているのか知らない。お店に入ったら、「何も買わずに出る」ってできなそうでありにくい。評判も聞かない、品がいいのか悪いのか？そもそも選択肢にない。
- ・はやりに乗るのはいいが、それ用の例えばテナント等を用意して入れ替わりできるような工夫。とりあえず店をと思っている人はいると思うので、練習を兼ねて1~3ヶ月程度フォローいただきつつ開業して、問題なさそうなら一人立ちするみたい。
- ・中心街に活気が欲しいですね。若い人が行きたくなるような、楽しい何か？何か？がわからないのですがこのままではどうなるのか心配。専門家に頼んでみる。若い人を集めて意見を聞く。人口を増やす、子供を増やす。(他に同様意見1件)
- ・品揃え。(他に同様意見1件)
- ・入りやすさ(シャッター街や風俗店が多くて近寄りがたい)
- ・商店街が遠い。忙しいので、スーパーみたいな所で短時間で買い物したい。
- ・ニーズの聴取、個別化。アクセスのしやすさ。(駐車場等)買い物の円滑さ。(今の若者は時間とお金がない)
- ・交通の便をよくする事。(自家用車がなくても気楽に出掛けられる)。SNS等を活用したPR、クーポン券、ポイント。
- ・視野を広く持つこと、県外のマネをしないこと。
- ・大型ショッピングセンターは便利ですが、系列店が多く、そのお店で「売っている」「作っている」などの特別感がないため、商店街の個人店では、「ここでしか買えない」などの特別感を出した商品に力を入れてほしい。フリーマーケット(朝市など)が人気だが、そのような店が出店していて、駐車場があれば遠くても行ってみようと思う。
- ・駐車場の確保。(他に同様意見1件)
- ・安全な食品を求めやすい価格で販売。
- ・交通手段。電車は終電が早いし、お酒を飲む時は、車で行けない。家の近くにもお店がない。家から駅が遠い。
- ・定期的なイベントで家族連れなどを集め、その周辺の商店での買い物クーポンの発行などで、次回割引などの使える物などがあれば、人がもう少し集まるのではないかと。
- ・郊外のショッピングセンターは、車がすぐに無料で止められるところが魅力。甲府中心街も無料は無料でも割安で駐車場を作してほしい。特に山梨は車で動くので。
- ・甲府市に若い人が集まる場所(ショッピングモール)が必要だと思う。
- ・中心活性化。(他に同様意見1件)
- ・家電店、中古車販売店ばかりじゃない。
- ・良い商品の提供。(他に同様意見3件)
- ・駐車場の完備。(他に同様意見7件)
- ・接客、サービスの良さ、広告、チラシ等での情報提供。
- ・特産物等のイベント開催。
- ・まずは駐車場を無料化！それをしなければイオンにもラザウオークにも勝てません。もしくは、タクシー無料チケット配布！あと、甲府も高校生まで医療費無料にして下さい。なにもかも甲府は遅すぎます！（ワクチンも）
- ・車で気軽に行ける、無料駐車場の整備をぜひ進めてほしいです。(東京のような)明るい町というか、行きたくなる町でも古風な所も残した開発を望みます。
- ・持続性を考えると、高齢化より若年層をターゲットにすべき。若年層はSNSの利用による発信力を持っているので、人が人を呼び、話題を作り出すことができる。学校や仕事帰り、休日に甲府の中心街を友人と散歩できるような充実を図ってほしい。コスメショップやファッションブランドを誘致してもよいのではないかと。
- ・飲食店：中心市街地(駅前)にしか大衆居酒屋がなく、飲酒にはタクシーや代行の利用が前提になっている。(家の近くにも居酒屋はあるが、常連さんばかりで若者には入りづらい)スーパー：徒歩圏内になく、車を利用するが健康に悪い→結果コンビニばかり利用している。
- ・駅前、中心部へ行くにも、無料の駐車場もなく、他市と比べてもバスの運用が非常に悪い。(時間通りに来ない、必要な経路になっていない)為、利用もできない。まず、活性化には、バスの大胆な運用改善が必要と思っています。
- ・山梨の場合、主に移動手段が車な為、どうしても買い物も車が止めやすい所になってしま

います。ただ、このまま年を取って行くと、車ではなくほかの移動手段を見つけなければなりません。難しいとは思いますが、歩いて行ける商店街も必要になっていくのではないのでしょうか。

- ・山梨は車社会ですから、県内でも(県外へ移動しなくても)コストコのような大型ショッピングセンターが有ると助かるのですが。インターチェンジの近くにできると有難いです。市の中心は駐車場に不便を感じる事が多いので、考えてほしい。高齢者の事故が多いのは、どこへ行くにも不便だから。
- ・駐車場の整備が必要。また一カ所でいろいろな物が買えると助かる。(他に同様意見1件)
- ・無料駐車場、家賃を下げる、老人しかいない、暗い、古い、汚い。アンケートの交換。
- ・人口が少ないため、持続的に変化に、世の中の流れに、多様化に市の多用が求められる様をお願いします。
- ・中心部に無料の駐車場が欲しい。私は中心部に行く時は徒歩ですが、たくさんの人に中心に来てもらうには駐車場が必要です。近所がさみしくなっていくのは悲しいです。
- ・新しいお店が出来たら情報が欲しい。情報は出してもらっているのかもしれませんが、その情報を知る術がわからない。(テレビも見る機会が少ないため)。何もすることがないときに、ふと“寄ろう”と思える場所であってほしいです。
- ・地域に根ざしてきたこと＝経営者の高齢化だと考えます。跡を継いでいく体制を考えていただけたいと思います。新しい店もうれしいことだが、これまでの街の景色としての、商店街も大切にしていけたらありがたい。
- ・駐車場の整備と確保、SNSなどの活用
- ・どういうお店があるかという情報を広めていけば良いと思います。それと、山梨は車社会なので、車の止めやすさも重要かと思えます。
- ・特徴のある、入りやすい店舗、大手のデパート、マーケットとは違った豊かなイメージ、この店に入ると必ず満足できる。
- ・大型ショッピングセンターにはない価値観。
- ・無料駐車場を多くし、理想はアウトレットみたいな商店街にして、家族等で行けるようにすれば、少しは変わるかも。
- ・定期的なイベント等(家族向け、世代向け)により、定期的に人が集まる仕組みを作り、大型SCと競う必要なし。近くに商店街だからこそできること(必需品がすぐ手に入る、営業時間(個人商店なら、早めに閉めても電話すれば開けてくれるとか)、こだわりの品等)で、独自性を伸ばす。
- ・車の移動が多いので、駐車場が無料か有料かが気になる。確実に買い物する場合は、有料でも良いが、それ以外は行かない。広くて止めやすいお店を選ぶ。駐車場の整備。
- ・甲府、山梨全体の交通の便を良くしてほしい。車で行くと駐車場を気にする。車がないと商店街に行けない等、バス、電車をもっと使えるようにしてほしい。
- ・中心は、駐車場が有料で、お店も遅くまで営業していない。結局一ヶ所で全部買えるスーパー、ショッピングセンターへ行くしかない。
- ・持続させるには、一人一人が商店街を利用する事が大切ではないのでしょうか。
- ・住んでいる人々の需要の動向や流行りのリサーチを常にこころがけ、取り入れていくことが必要だと思います。
- ・無料駐車場を増やして、高齢者が利用しやすくする。
- ・交通手段を増やし、誰でも、いつでも買い物に行ける環境の整備を整えてもらいたい。現状車が無いと何もできない様な状態と考えます。
- ・各店舗が小さすぎる、商品が少なすぎると思います。
- ・町内の商店街が無くなってしまい残念です。
- ・客にニーズに答える、必要な物がしっかり揃っていること、リピーターを作る。
- ・今まで中心商店街のために何もしてこなかったのに、今更こんな調査をして何になるのか。遅すぎる。市の職員は仕事をすべきである。こんな調査をして仕事をした気になるな。
- ・人にやさしい商店街。
- ・ご年配の方たちの事を考えたら、近くのスーパーより、空地で車内販売してくれる様な販売や、地区内でできる様な、生活範囲が確保できたら良いかなと思う。
- ・無料駐車場の整備、品質と価格のバランスのとれた商品の豊かさ、核となる店舗が必要。

- ・昔は東京の下町のような感じだったが、大型ショッピングセンター等のせいで人がいない。商店には良い店も多いのに、それを見に来る人がいない、気づかないでさみしい。
- ・山梨は交通手段として、自家用車がほとんどなので、商店街には駐車場が絶対条件と思う。できるだけ利用しやすい場所に広く無料でないと意味がない。狭いと出入れが面倒で、行く気にならない。またこの時代キャッシュレスは必須。現金払いに店は、会計時に分かった時点でも退店する。不定期に休日を取る店も使わない。LINEなどで細やかに情報をUPする店は興味が出る。高齢の両親を連れて歩く時は、店に椅子やトイレがある所を利用するようになってしまう。歩きにくい店、和式トイレの店は使えない。
- ・市議との都合で30年居住しています。その間、甲府駅周辺の都市計画を見てきましたが、まったく開発されていない事に気づきました。それを確信したのは、県立中央病院が完成した時でした。甲府駅周辺もそうですが、周辺住民の考え方が、「甲府をよくしよう！」という意気込みが全く感じられない事です。ですから病院周辺の道路などを含めた都市計画に失敗したのだと思ってます。また行政が「甲府をどうしたいのか」が、この30年間不明なので、ますますドーナツ化しているのも仕方ありません。しかし、逆を返せば、人(県外)が来ないので、コロナ感染の防止に役立っているのは皮肉に感じます。地元の年配の方の考えが変わらない限り発展は無理でしょう。ですから、行政がどうしたいか？どうしたら良いかを常に考えて行動を起こしてほしいです。
- ・交通の便が悪い為、車を使用する方が殆どなので、駐車場がある事。商店街の店舗が離れていると、車で再度移動しなくてはならない為、歩いていける距離、できる事なら一ヶ所で殆ど全ての物が揃うのが良い。
- ・市立動物園及び周辺の開発、甲府駅周辺にサブカルチャーの集客の為の施設及び街づくり、中心地に有名企業(例：スターバックスなど)のお店の招致。
- ・私が居住する地域は高齢社会である、また現在はコロナの感染拡大の真最中である、この二つの条件をクリアするには、人が集まらないイベントを必死で考えるほかない。高齢者は日常にちょっとした楽しみ(刺激)があればいいなと感じている。小さなことでも地域の話題となり、結果的に消費行動に繋がるのではないかと、もう一つ気になるのは、この地域には文化活動や拠点がないこと。立ち寄る場所もないので、同じ人がただ歩いている姿をよく見かける。住人の人生の質的向上を目指せば結果がついてくる。
- ・甲府駅と岡島周辺が全く独立していて、回遊性が全くないことが残念です。街中心をぶらぶらとウィンドーショッピングしながら街を楽しむような、点と点ではなく、線で結んだ街作りをして頂きたいと思います。
- ・イオンやヨーカードーの方に買い物に行くことが多いので(映画も)、もっと市内に買い物ができる所があればと思います。イオンモールを甲府にという話があったと聞いた事がありますが、甲府にあったらもっと違っていたのにとと思います。(イオン回りの発展がすごいから)
- ・車社会の山梨健なので、車を簡単に止めれて、気楽に買い物ができる環境だと思っています。
- ・交通手段は、自家用車が最も多いと思われるが、道路が整備されていない、標識が不十分、駐車場が少ない(中心部)等、甲府市の中心には集まりにくい現状だと思う。
- ・駐車場不足(他に同様意見3件)
- ・国母のグランドパーク跡地を活用したり、大型スーパー(イオンやコストコ等)が市内にあると、市外に行くこともなく、市内で経済を回すことができると思っている。
- ・駐車場の確保が難しい時があります。気軽に止めて、公園等使えると良いと思います。
- ・魅力あるブランド店を増やす。安くて良いもの(国産)。定期的な割引サービス(キャッシュバックなど)
- ・テーマ、コンセプトが統一された付加価値のある商店街作り。山梨には車社会なので、安心して停められる広い駐車場が必要。
- ・自身が子連れになってみて、子育て機能整備がされている施設、場所が有難さを痛感し、そういった場所がさらに増えると、またどこにあるか情報がすぐわかるよう何かに集約されているととても嬉しいなと感じました。小さい子供を連れて平日の日中に出掛ける事がすごく勇気がいります。でも出掛けた際ベビーカーと一緒に押してくれる店、荷物を一緒に運んでくれる店がもっともっと増えると子連れでも出掛けやすい、買い物しやすいです。混雑状況がWebやSNSでわかるとお店に行きやすいです。
- ・旧ポストの跡地のような再開発を行うことかと思っています。職住分離してしまっているの

- で、店舗経営している人が近くに住むことのできる街づくり。
- ・ニーズを把握し、それを実現させていくこと。地形や特色を活かした店舗を構えていくこと。高齢者の対し、交通機関を充実させたり、駐車場を設けたりする。若者ターゲットにしたイベントや店舗を取り入れる。
  - ・土日営業していない店が多すぎる
  - ・中心部の商業施設だと、どうしても駐車場が気になってしまい、どうしても、広い駐車場があるショッピングモールに行ってしまう。中心部での商店街については、専門的(ここでしか買えない)な店を増やせば良いと思う。
  - ・常に新しいものを充実させる。子供から大人まで楽しめる場所作り。
  - ・ここ何年中心の商業施設に行った事ありません。それは駐車場料金が高いことと、中心の商店街に行きたいと思える魅力的なものがないからです。大規模商業施設があるわけでもなく、わざわざお金を払って中心に行く必要もないからです。本来はもっと早く手を打つべきだったのではないのでしょうか？消費者が戻ってくるには、商店街の人達の古い考え方を変え、昭和町にあるイオンに負けないくらいの負荷価値のある店づくりをしないとイケないと思う。スーパーではなく、都内にあるような下町の商店街のようなもの。この店に行かないと食べられない総菜とか、コロッケとか、商店街の魅力を全面に出せば、買い物に行く方も増えると思います、意外とスーパーの商品に飽きている消費者は多いと思います。酒折にある「ありあけ」が混んでいる理由は？
  - ・人口が少ないのが一番のネックだと思う。それと公共交通網の低さ。  
商店街、甲府駅付近におかず横丁のような商店街があると楽しく、駅を利用する人々も便利で、何より活気が出ると思う。平和通りを見てみても、飲食店ばかりで歩いてショッピングという気も起らないし、行ってみようとも思わない。サラリーマンの帰宅時の居酒屋ばかりでは、発展は望めないと思う。せめて平和通りくらいはしゃれたウィンドウショッピングをしたい。銀座に至っては、歌舞伎町(東京)化しており行きたくない。スムラ化する心配。
  - ・駐車場、若者が興味を持つものをそろえる。
  - ・アクセス、電車、バスの循環機能を高める。空き家情報の開示。
  - ・団結、アイディア、行政の支援。
  - ・積極的営業(出張販売等)。
  - ・甲府市のオリジナルの性の満ちた品のアピール(豊かな自然を生かした品質)。商店街は時代に乗れるアイディア、豊かな品質、明るく、都会的な雰囲気が必要と感じます。
  - ・商品の品数。
  - ・大型駐車場の整備：基本1時間無料、以降買い物額により+1時間無料など。商店街連携した決済方式で取り入れる。ココリとマンションは大失態。反省してほしい。あの場所にこそ適した環境だった。交通システムの見直し：究極路面電車の整備だが、丸の内、中央、北口各地区民が「便利だ!」と感じるものが必要。そもそも、「交通の便が悪い」のが低迷の根源。本気で何とかする気が感じられない。県としても、市町村単独で解決するには難しいものもある。リニアやってる場合じゃない。
  - ・駐車場の整備(他に同様意見14件)
  - ・全国展開されている店舗を入れてほしい。アクセスのしやすさ、周辺道路の整備。店舗内の衛生環境、子育てしやすいよう赤ちゃん休憩スペースを整備してほしい。
  - ・個性、独自性、こだわり。(他に同様意見1件)
  - ・発信力、PR力がいまひとつ伝えきれていない。甲府駅前にフルーツパーラー作ってください。商店街内でも食べたり飲めたり、生ジュースが飲みたい。かき氷が一年中食べたい。人を集めなきゃ。
  - ・イオンモールに負けている時点であきらめるしかない。
  - ・高齢化が進み、目的地への移動が困難なお年寄りが増えています。安価で利便性の良いバスの運行が増えれば、市内へ行ったり、商店街でお買い物をする方が増えるのではないかと感じています。とじこもりの予防にもなるのではないのでしょうか。
  - ・商店街で開いているお店が少ない。商店を営む人たちが同じ方向性で開発を進める事が重要だと思う。
  - ・山梨県甲府市の人口減少に伴い、各家庭は買い物する場所がある程度決まっている。働いている家ではある程度1週間分の食料を購入しておくか、毎日割引の時間に買い物に行く

か？決まっている。また、ショッピングモールやスーパーなどある程度必要な物が、1回で済ませることを希望するので、働いている家族は遠くから商店街まで行って買い物しようとは思わない。駐車場との距離も遠い。商店街の形態を未来に向けて変化させていくことが必要な時期だと思います。

- ・魅力的な店。(他に同様意見1件)
- ・おいしいお店、心休ますお店。
- ・交通の利便性。(他に同様意見1件)
- ・個人商店においては、高齢化が進んでいるようなので、次世代への継承をスムーズに行い、今の時代に合った店作りが必要。郊外に客が流れてしまう要因は、品揃えや店構えの見た目も影響していると思うので、若い世代や働き世代の意見を重視し、地元で何でも揃う大型ショッピングセンターの誘致にも力を入れていく方がよい。
- ・大型ショッピングセンターの誘致。
- ・シャッターが街を作らに事。
- ・新鮮な食材や、センスのいい衣料品。
- ・大型スーパーなどがここ何年の間急増し、地元の商店はほとんど閉店し、近くにはお店が無くなりました。車を使いスーパーに買い物に行く事ができる間は不自由有りませんが、老後の生活で必要な物を買に行けなくなる時がくるのではと不安です。電話、インターネットで注文し、宅配サービスを利用する生活になってゆくのでしょ。
- ・価格の安さ、バスの無料化、ポイント。
- ・核となる人材の育成、魅力ある商品作り。
- ・人を増やす努力。
- ・家族で心引きつけられる楽しいイベント。
- ・ココリの有効活用。宝石学校の存在感が全くない。岡島百貨店の駐車場が使いにくい。岡島百貨店の存在はとても大事だと思う。若い人が集まればいいと思うが、アイディアはない。ただ店内にジル・スチュアートができ、少し変わったように思う。
- ・駐車場もなく、品揃えも少ないので、郊外的大型ショッピングモールも良いが、休日は混雑して行く気になれない。食品を手軽に買うことができる店が多いといい(総菜の味付けが色々あるので楽しい)
- ・若者をターゲットにした街づくり、百貨店の活性化。(空きテナントが多く魅力を感じなくなっています)
- ・20~30代の意見を反映させる。基本的には、上司、幹部が決裁をそて決まるが、あくまでも昔の人の意見。持続的な発展は50年先を見据えて考える必要がある。若者が求めるものが重要。
- ・甲府市中心部では、さつととめられる駐車場(無料)は、絶対条件だと思っています。あと109などの若者が喜ぶ店舗にきてもらうこともいいと思います。
- ・甲府駅北口の甲州夢小路、南口駅周辺等、気軽に行きたい気持ちはあっても駐車場が有料、ゆっくりショッピングするために出掛けようと思えず市外へ出る事がほとんどです。先日サイクリングで北口を訪問、こんな素敵なお場所があったのかと甲府市民の方府が行かない現状かもしれません。近くて遠い感じです。駐車場の整備かなと思っています。
- ・中心街の整備。
- ・リーズナブルな価格。大型店舗の各機能を商店街が専門的に対応。娯楽施設(映画館など)を再整備して、活気ある街並み。さかなっば市場(市場でやっていた企画)を地元商店街で。
- ・若者が集まるようなコンテンツがあれば、商業、商店街に活気が出ると思う。
- ・イベントの開催。
- ・活気のある商店街。(他に同様意見1件)
- ・品質の良い物。
- ・ネットで買い物できるようになり、早い物は翌日届くため、家にいながらたくさんの中からゆっくり選ぶことができる。この便利さに立ち向かうことは大変だと思う。その一方親が一人暮らし(92歳)買い物に行けず不便である。週に一度移動販売車と生協を頼んでいる。車に乗れたりネットを使える若い人と、歩くことが不自由なお年寄りとの生活の不便さはあると思う。
- ・ショッピングモールとネットショッピングで商店街は不要なんですね。誰のせいなんです

かね？

- ・ベビーカートなどがあるといい。男子トイレにもおむつ替えコーナーや、子供用の手洗い台などを設置してほしい。
- ・地元の物を売る。
- ・無尽お助けキャンペーンは必要ないと思います。この様な事をするならば GOTO キャンペーンの方が利用価値があると思います。飲食店をやっていますのでこのような意見になります。
- ・中心の無料巡回バス(レトボン)を、土日祝日は運行していただきたい。スタンプラリー 大口とまでは言うつもりはないが融資や助成金の新設。
- ・老若男女にかかわらず、誰でもふらっと立ち寄りたくなるような、魅力的な商業エリアになることを願っています。
- ・交通の弁が悪いので、駐車場を探すのが面倒。
- ・個人商店に行くのは、大型店 etc にない物がある為、物だけでなく専門的知識(押しつけがましくない)なども。中心商店街は、駐車場がないことが多い。買わなければ高い料金が発生するのでは、リサーチの為やウィンドウショッピングがしにくい。中心部をブラブラしたりイベントに参加するのにも、駐車料を気にしないでいられる環境であってほしい。北口駐車場の1時間無料のようなものは良く利用する。
- ・甲府は車社会なので、駐車場の整備と、車で行きやすい環境(道路の広さなど)がないと、郊外のショッピングモールに太刀打ちできないと思う。また、ショッピングモールにはないようなオリジナリティのある店が必要。
- ・誘致の話になると、必ず反対する人たちの意識の改革、及び駐車場の整備。
- ・例えば中心の場合、①駐車場の問題 ②街並みのコンセプト、統一感がない ③魅力的な店舗が少ない ④魅力的なサービス ⑤県外から来た時に外せないスポットとなるようなショッピングストーリー。お土産購入もそこに行けばなんでも新鮮に安く買える。地場産品にもふれられるというような商店街になれば良いと思う。センターには水晶の噴水とか置き、信玄ソフトクリームを食べながら休憩できるスペースがあると良いと思う。
- ・町中(中央)に魅力がない。必要な食品、日用品は住所地近くのおギノで十分間に合う。郊外のショッピングセンターは物が豊富でゆっくり買い物ができる。甲府駅前にヨドバシカメラができたが全く必要性を感じない。それよりもっと PayPay をやって商品を購入する意欲をかきたてた方がよい。
- ・店舗や商店街ごとの個性や独自性、連携。客一人一人に合わせた提案力や専門性。
- ・ショッピングモールで全てが揃ってしまう為、ショッピングモールでは買えない新鮮さや、安さを打ち出していくべきだと思う。又、高齢の方が歩いて行けて、欲しい物がゆっくり選べる安全性があればいいなと思う。
- ・止めやすい駐車場。
- ・商店街に関しては、空き店舗が多く、またその店舗も老朽化している。そのため、その商店街全体がさみしく見えてしまいます。空き店舗を店以外に使用する(例えば無料駐車場で使える休憩スペースやカルチャースクールなど)ことで商店街が活気づくのではないのでしょうか。また老朽化の進んでいる店舗は安全面からも積極的に立て壊してもいいかと思いません。私は以前横浜市に住んでいました。山梨の運食添は価格のわりに量が多く、質も良いと思います。ただそこに行くまでに車で行かないといけないのが難点です。さらに駐車場がないと足が遠のきます。近くのコインパーキングと連携し、無料化してもらえれば行きやすいかと思えます。またお店の情報がネットに少なく、駐車場の情報、イレギュラーな休業日の情報なども知りたいです。
- ・客足を戻す。
- ・たくさんの方が自由に行きたいと思うような場所作りが必要だと感じます。
- ・新しい価値観をどんどん取り入れる事。学生の意見や外国人の話をもっと取り入れて暮らしやすい街を作る必要がある。商店街丸ごとリノベーションしないと、ひとつふたつ店をきれいにしたところで人は来ない。
- ・本気で仕事をしたい人に、安く地代や賃貸を提供し(古民家再生の様な)新しいことにチャレンジしてもらおう。
- ・郊外の商圏との差別化を図る事。
- ・商店経営の意欲がある経営者の創出。

- ・若い世代が集まれる(集まりたいと思える)場所。  
子育て中の家族が、集まれる場所がある事(お城ランドはやっと実現してくれて嬉しいが、やはり狭くて手狭だと思った)。
- ・自家用車を使用せずに、一ヶ所で買い物ができる所が必要だと思う。そのためには、公共交通機関の発展は必要不可欠だと思う。
- ・一ヶ所にお店をまとめる。
- ・いろいろなお店の導入、安売り実施、各地位の名物を売る。
- ・空き店舗の活用、起業したい人への家賃を市で一部補填。(他に同様意見1件)
- ・甲府商工会が胡坐をかき続けた結果、商業的に弱小化していった気がする。甲府商工会の解散。
- ・大型店が必要。魅力的な品揃え。イオンモールに行けばすべてが揃い、もっと見たければ、ネットか東京となる。甲府駅周辺には何年も行っていません。
- ・景気をよくする。
- ・中心商店街がシャッター通りとなり、駐車場の問題、若者が多くに中心に集まるようにして頂くメリットを真剣に考えて頂きたいです。楽しくなる場所(甲府)、魅力ある街作り、明るく人が集まる甲府。
- ・特徴が大事だと思います。他にない、ここだけのこだわり等(食品やイベント)。
- ・車で買い物に行った得、同辺で買い物するしかできない。歩いて10分が限度、わざわざ駐車場を変えたり(車を移動したり)遠くまで歩くのは大変(荷物があればなおさら)。だから全て揃う大型ショッピングモールに行ってしまう。10分範囲での買い物の充実、無料コインロッカーも必要だと思う。駅前はどうなっているかわからない。駅前情報も必要かも。
- ・店がさびれているのできれいにするための整備。
- ・排地的及び独善的な体質(特に甲府中心街)をただす。
- ・地元の商店街はないが、近くにスーパーに車で行っていますが、年を取ると車で行くのが大変になるので、乗り物で中心街に行けるようにできると良いと思います。
- ・活気あふれるイベントの開催。
- ・衛生的にする事、ふっぴきを明るくする事。
- ・甲府市中心部の商店街にはおいしい物、良い物が多くあるのに、駐車場や、子供とゆっくりできる場所がない為行きにくい。子連れで行ける様な工夫が必要だと思う。駐車場が有料なのはとても行きにくい。
- ・特に、中心商店街ですが、20~30年前と比べると魅力が無くなってきていると思います。郊外のモールに比べると、アクセスのしやすさ、種類が豊富などで勝負は難しいと思います。せんべろや専門店に特化など、モールにできない商品構成サービスで差別化できれば、住み分けもできwin winになれば良いかと。
- ・人と人とのつながり(みんなが意識して個人事業を支える)。
- ・ランドマークとなる店舗の誘致。
- ・今はコロナでの時間短縮等もあるかと思いますが、もう少し時間を長く営業してほしいと思います。一ヶ所にお店が偏っていると思います。
- ・オンリーワンの商品、サービスを提供できること。
- ・甲府の商店街、私が高校生くらいの頃はとても活気があり、今と比べると切ない気持ちにもなります。必要なことは聞かれますと、難しい質問です。
- ・市民の協力性。
- ・後継者の確保、郊外への人口流出をいかにとめ、中心部を活性化させるか。議員がいるから小学校区の見直しができないなどと言わずやってみる。
- ・山梨県には若年層をターゲットにした商業施設がなく、買い物が不便である。県庁所在地である甲府にはぜひ映画館を開業してほしい。東京サマーランドやよみうりランドプールWAIなどのレジャープールを開業してほしい。性別で役を決めつけてしまう考え方や、これに基づく地域の習慣がなお根強く存在している。
- ・人口減少の甲府市において、持続的発展は無謀。みんなが甲府市に住んでよかったと思うような施策を(コロナ対策等においても他市町村と比べてもほとんど無策)
- ・富士急の付近に無駄な金を使っていないで、商店街で利用できるギフト券などを利用して人の流れを作るなど施策を講じる等もう少し考えてほしい。

- ・消費者を引き付ける要素を持った店舗の誘致(例えばコストコ等)。
- ・あまり利用しない為わかりません。
- ・中心街の空洞化、大型ショッピングセンターが地方へ移動、または回転され、甲府の駅前がとても淋しい環境となっています。県庁所在地である甲府の中心街をもっと盛り上げてほしいです。
- ・時代が変わり今までの考え方、やり方では立ち行かなくなっていると思う。人が動かないことには、商業の発展もなく、高齢化を考えても、例えばバス、タクシーを手軽に利用できるような体制、少子化を思えば地域、学校と連携して町の活性化を図る。すでにされていると思いますがこんなことを思いました。
- ・大型店に品揃い、価格では対抗できないと思う。高価でも、品揃いも少なくとも、その店のアイデンティティを持った専門店化しかないと。行政のバックアップは手先自学ではなく、もっと商店に有利になることを望みます。
- ・立ち寄りやすいお店。
- ・個性、まちゼミの取り組みはすばらしい。
- ・高齢者が使いやすい配慮。
- ・近くに商店街がないので関心がない。
- ・集客できる(年齢層に対応して)、品物と金額を提供できる店。巣鴨の様な商店街が理想。
- ・コミュニティバスを増やす。
- ・各商店(主)が他人事ではなく、自分事のように深く考える事。
- ・昔ながらの良さを大切にしながら、新しい物を取り入れていく柔軟さ。
- ・少子化を受け入れて、人口減に対応できる行政サービス、体制への構築。
- ・統一された街作り。飲食店と風俗店を分ける、呼び込みが多すぎて歩けない。
- ・ユニークな街作り。甲府市は個性が全くなく、魅力が感じられません。
- ・店舗や商品のインスタ映え。アニメやゲームとのコラボ。
- ・大規模な再編、整備。
- ・甲府市の核となる場所(駅近く)。①駐車場がある。②老若男女が集える。が、あることが発展につながると思う。倉敷市の駅北には、大きな公園とアウトレットショッピングモールがあり、あんなイメージがあるといい。
- ・中心街の古い建物の立て直し(区画整理、再開発)。
- ・中心街への大型店誘致。特化した商品や店舗の必要性。おしゃれな商店街(空店は安く若い人に貸して、起業者を増加させる)を、若年層につくってもらう。マルシェやイベントなど、毎週毎月何か開催する。
- ・車社会なので、入りたくても駐車できない店は入らない。駐車スペース確保で行きやすい環境に。飲食店の種類を豊富にし、テイクアウトがしやすい設備にする。そうすれば複数の店に行こうと思う。
- ・甲府の中心街は、車が止めにくい。特に土日は満車では入れない。一方通行が不便。
- ・人が集まる環境整備。(他に同様意見4件)
- ・食料品やその他常品。
- ・自家用車以外の交通手段の確保。
- ・核となる大規模商業施設がある事。商品に限らず、雨の日でも遊べたり、体を動かすことのできる屋内施設の充実。小さな商店は、店のこだわりがある事、似た種類のお店が近くにまとまっていることなど。
- ・交通整理、郊外の大型ショッピングセンターに人が流れていることを意識し、商品の内容(取り扱う)の比較を考え、特別感のある感じにする。
- ・後継者、せっかくな店でも、ご主人がいなくなったら終わりでは続きません。志のある人が継げる制度作り。
- ・甲府市のみならず、地域市町村と連携し「大規模小売店店舗立地法」の見直しを図らないと、地域商店街のお客様が郊外の大型ショッピングセンターに再び客足を取られてしまう。
- ・客のニーズを先取する事。
- ・県外から来ている人や、若者層へのアピール。(SNSを利用して、どんな物を売っているのかをアピールする)。
- ・市内には買い物する店がありません。

- ・思考力と行動力。
- ・若者が集まる場所、有名店が多様に集まる場所。
- ・オリジナリティの確立(各店の)、店数を増やす(少ないと飽きてしまい、行かなくなる)店の場所をばらけさせる(中心に行かないとお店がないのは不便)。
- ・子育て世代に厚い手当を出して、景気を促してほしい。
- ・問 14、地元の商店、商店街、中心商店に望む事は…の内容が、1つでも多く実現できれば持続的発展につながっていくと思います。
- ・商店主同士の連携、個性、持ち味のある商店街を作ることによる集客。
- ・子育て世代を中心とした、地域復興券式の「ベーシックインカム」の導入。
- ・活気を取り戻すための何かがあると良いと思います。
- ・商店街の店の情報がほとんど伝わってこないのも、個々の店のアピールや、お店の売りとするもの等、SNSで発信してほしい。地元の特産を活かした商品。
- ・地元の産業を大事に、山梨でしか買えないものをアピール。また若者が商店に行きやすいように(街作り)。若者も多く起業し、若い人と年配の人とのタッグで店作りを。道の整備(自転車、電動キックボード整備道)、年寄りにやさしい路面電車。
- ・新たなサービスへの連携、商店街の中での協力体制の確立。
- ・興味を持ち、買い物がし易い商店街にすると共に、常に新たな集客を取り込むことが必要だと思います。
- ・定期的な啓示。
- ・県外から来ても、くつろげる町、商業施設があること。
- ・中心街の活性化、メインとなるイベントの企画による集客。商店街で買い物するごとにポイントがついて、商品券がもらえる等、以前市ごとに配布されたお買物券の継続があってもいいと思う。クーポン等、お得な券で自然に買い物に出かけて、使わざる得ないスタイルを作ってもいいと思う。それには必要なPR(周知)をすべき。
- ・交通インフラの充実、バスの増便と小型化。
- ・公共交通網の充実、今更鉄道を充実させるのは無理なので、コミュニティバス等で補ってはどうか。自家用車を使わないと生活に不便が生じている点が問題かと。お金を持っている高齢者に動いてもらい、お金を使ってもらうためには、移動手段が必要だと思う。バスを小型化し、もっと(というかもう少し)運行ダイヤを密にし、子供～高齢者まで、自家用車を使用しなくとも、生活できるようになってほしい。(何なら車はガス問題もあるので、無くなっていく方向になる位でも良い。)どうしてもイオンモール等に客を取られている感じがするが、入っている店としては結構若者相手な感じなので、生活に密着した部分の客層をつかむような工夫をしてほしい。高級食パンが売れる時代なので、「納得がいけばお金は使う」ようです。
- ・若者が集まるような服屋や雑貨屋。甲府の商店街にも映画館を復活させてほしい。昭和のイオンだけに映画館があっても、例えば竜王や韮崎から映画を見たい学生がいたらわざわざ乗り換えてイオンに行かなければならない。その手間とお金が無駄だから、もっと甲府が活気つくような計画を考えて下さい。
- ・明るく清潔な店舗、購買欲をそそる品揃え。  
例え場所が良くて、新しい店舗でも、るピーターを望めなければアウト。気軽には入れて魅力的な店ならまた行ってみたいと思う。
- ・人口増加。(他に同様意見1件)
- ・若者向けのお店出店。
- ・戸越銀座の様な専門店が多く並ぶ商店街があると良いと思います。
- ・景気の先行き。
- ・商店街が思いつかない。身近にない、利用する機会がない。どこにどんなお店があるのか発信した方がいい。
- ・地価が高いのかテナント料が高いのかは存じませんが、普通のスーパーより若干高く、その上駐車場が有料だと客離れは明確だと思います。それでもここに来て買い物がしたいとなる魅力があるテナントもしくはイベントが不可欠かだと思います。あと、有料駐車場を増やすのではなく、大きいショッピングモールを作って、その上に無料駐車場の完備や、仕事終わりの人でも気兼ねなく寄れる様、午後22時まで営業など、様々な対策を取ってください。住みたい市になるようお願いいたします。

- ・人気や流行りのお店がたくさんあれば、もっと人が集まり活気が出て、それがきっかけで、他の商店にも立ち寄り活性化すると思う。
- ・店舗の浮き沈みが激しく、移転などで不自由を感じる。
- ・魅力、ファッションや食など流行りについていけない。
- ・子供から大人まで安心して買い物ができる治安。
- ・魅力ある街づくり。
- ・甲府駅北口の様な開発(車が止めやすく、専門店がある)があると、中心に行こうかなという気になるので、同様の開発が広がると持続的発展につながるのではないのでしょうか。
- ・甲府城復元する。
- ・甲府の中心に行く目的がだんだん薄くなってきた。(郊外のモールで用が足りたり、ネットで用が済むため)。これがあるからここに行きたいと思えるような街づくり、商店街の構成が必要なのだと思いますが、コロナ過ということもあり、余計難しいですね。
- ・スーパーがいちやまばかりで値段が高い。コストコやイケアなどができたらうれしい。
- ・中心部には、大型店、商店街等がない為、近くにスーパーで食料品を買うのみである。
- ・大変なことだとは思いますが、安くて良品を出せば持続的発展になると思います。また、接客も重要と思います。
- ・夜でも遊べるところがあればいい。
- ・街の商店街は、郊外の大型店と競うのではなく、多少割高でも日常生活にとっての必需品をそろえて、消費者に寄り添って商売をしてほしい。
- ・甲府中心部の衰退は大問題だと思う。高齢化に伴う消費スタイルも変化し、商店街のあり方も今後の課題だと考えます。コロナの影響も今後ますます増大すると考えている。特に飲食、観光の継続も非常に厳しい。
- ・商店街でも山梨は車社会なので、駐車場が少ないとお客様はそこのお店に行きたいと思っても行かないと思います。なので、立体駐車場や共同駐車場を多くしていけば良いと思います。また、パティオの様な休憩できる場所やおしゃれなカフェ等をオープンさせて、いろいろな方法で情報を伝えて広めていけば魅力的な商店街になるのではないかと思います。
- ・駐車場の有料化について、もう少しインターネット等で、料金価格、場所の明確さを出されると良いと思う。現地で迷いなく駐車できるし、自宅から出掛けようと思う。少人数ずつでも山梨にないようなスクールを開催するなど(単発的でも OK。ビジネス系のスクール(ネイル、エステ、インターネット))。
- ・若い人たちが集まる魅力のある街づくり、人口減少を考えながら、時代の変化に対応した街作り。高齢者となった経営者(シャッター街)の解消を図り、若者が企業するための公的な支援。若い人たちが協議する場の設置と協議結果を実現するための支援(市役所の関連する課等の連携など)。
- ・風紀が悪い。
- ・道が狭い。
- ・電車の駅の近くに出店をすることで、車以外でも利用できる商店街→付近の渋滞緩和、電車バスの利用者増。
- ・インフラの整備。
- ・商店街の会長などの役員の若返りが必要だと思います。(活性化のための新しいアイデアやイベント開催)。
- ・電子マネー(キャッシュレス決済)。
- ・郊外に大型ショッピングセンターが出店する事により、商店街は益々衰退していくばかりだと思います。山梨県は人口減少、高齢化により個人商店に生き残りは課題だと思います。最近出店した駅前のヨドバシカメラの建物を充実することが必要だと考えます。
- ・時間がない。
- ・甲府市中心に映画館等が必要。
- ・女性や子供が集まるようにすること。
- ・中心の商店街や、百貨店に気軽に掛け買い物をしたいが、駐車場が有料で高い為、躊躇することがある。もっと駐車場の料金を下げるか、ポイントに還元されるシステムにしてほしい。好きなブランドがあるので、気軽にウィンドウショッピングをしたい。
- ・イオンモールやラザウォークなど市外の大型店と比べて交通アクセスが悪い。

- それぞれの商店街らしさを出し、色々な世代の人が行きやすく楽しめる要素が必要だと思います。
  - 生産者と消費者の結びつき。地産地消。食品ロスの問題解決。
  - 全国にあるような自然発生した雑多な職種の集まる商店街ではなく、山梨県の地場産業に特化した通り(ストリート)を作り、全国から観光客がここを目指して集まるようにする。観光客が集まればそれに付随する店舗も発展することは当然であろう。問題は目的とする商店街の地主・家主をどう説得するか。県あるいは市から補助金など優遇措置を効果的に使いながら、その意義の理解に努めることが肝要であろう。
  - 買い物は郊外のショッピングセンターが駐車場も無料で品物も多いので利用機会が多くなっています。中心のデパートは、年々品も出店も悪化し、これではデパートと言えず、東京のデパートまで足を運ぶことになっており、接客等も「？」と、思うこともあるので中心離れになっていくと思います。中心は駐車もしにくく、高齢者にとっては益々行きにくい場所です。中心の再開発をし、動力ある街づくりが必要ではないかと。ココリは魅力があるのか？街づくりになっていません。建物を建てた中では。
  - 以前家族がお店(野菜や肉、魚等販売)をしていたが、近所にスーパーができ、そのため周辺の魚屋(個人店)等が次々に店を辞め、実家もしばらくは頑張っていたが、お客さんも減り、店を辞める事になりました。そのため、近所のご老人の方々に不便な思いをさせている状況です。古いお店の継続はとても難しいことだと感じました。
  - イオンモールのように、駐車場代がかからず、ぶらりと行けるような工夫が必要だと思う。(若者が行きたくなるような店を入れたり高齢者も立ち寄れるような憩いの場を作ったり)。
  - 都会(首都圏)に近いわりに、全然栄えていない。駅周辺の開発。
  - コロナウイルスによる新型肺炎が、インフルエンザなどの伝染病として、扱われるのは遠い道のりに感じます。商店主の事業努力はもちろん、時代に促した事業展開が必要だと思います。宅配が増えると(食材の配達、出前など)安心感を感じます。近県の来客も見込めるようコストコやイケアの様な大型店が欲しい。現在時々県外に買いに行かないとならないから。
  - イメージ的に車が駐車できずゴタゴタしているので、足が遠のいてしまう。どこか一ヶ所でも集中した商店街を作る必要があると思う。車で移動の山梨県なので足を運んでもらうには、それに見合った時点をつける(差別化)方法よりないと思う。
  - その場所に行くことが楽しみになるような雰囲気作りが必要だと思います。(例 京都の新京極や錦市場は、買い物だけでなく、雰囲気を楽しむ場所にもなっています。
  - まずは核店舗となる大型施設の招致。周辺商店街及び飲食店はそれなりに頑張っているのので、集客力のある施設と、無料駐車場の整備が必須だと思う。
  - まず県庁所在地に相応しい商業施設の存在が重要だと思います。百貨店がない県が出てきましたが、それらの県の活力の衰退を感じます。山梨県内の百貨店も同様、存続には消費者任せでは難しいところまできていると考えています。ぜひ、市長さん、知事さんに平日日中の百貨店、周辺商業施設を歩いてほしいです。これも時代の流れ、消費者嗜好の変化、昨今の感染症の為で片付けてしまっは取り返しのつかないことになります。老舗ブランドは県の歴史でもあり、山梨発の物産、山梨ブランドのアピールには欠かせない存在だからです。
- 現在の県内百貨店にも県外資本も入っているのか詳しいことはわかりませんが、税収の観点からどうなのでしょう。市外部県外資本の商業施設に沢山お金を落としている市民が、市内での消費行動に結びつく取り組みを期待します。取り組みの例の一つは市内中心部での若者が集まるイベントでしょうか。二つ目は百貨店の駐車場の問題ですが、ホテルなどのように乗り捨てで預けるシステムの導入で車ででも行きやすくするのはどうでしょう。三つ目はPayPay30%の時は県外者も可でしたが、市民限定でそういったサービスが有れば、同じ物ならば、市内で購入となるのではないのでしょうか。私が子どもの頃の活気、まですとは言わずとも、建築物、空き店舗の状況どれをとっても衰退感を感じていましたので、書かせていただきました。”
- 新型コロナウイルスにより、商店街の集客ができなくなっていることはしかたがないと思うが、その中でできることを探してやっている人達を支えてあげれば良いと思うし、SNSの

時代なので、情報を発信して多くの人に知ってもらうことが必要だと思う。

- ・「古き良き」なんていう綺麗事は捨てて廃れた商店街は綺麗に改装していくべきだと思う。食事処も古いところは美味しいと評判を聞いても若い人は入らない人が多いのでは。清潔感や食事面以外でも必要だと思う。昭和は栄えている。街のお店も外観も明るい照明や若い人フォーカスのカフェなどが増えている。甲府市の駅周辺も増えているがゴタゴタしてるより、スッキリ見せた方がいいと思う。
- ・□駐車場の確保□大型店舗にはない、できないサービス。接客。□特定の人にターゲットを。絞った販売促進でないと、大型店舗にはかなわないかと思います。
- ・■歩道・自転車道・駐車場の整備■雨に濡れない屋根有り■お年寄りも買いに来れる循環バス等”
- ・○交通手段の整備○PRの充実。
- ・「選択と集中」優先順位をつけ、劣位のを捨てる勇氣。
- ・「損切り」これまでの歴史や投資にとらわれず、期待できるものや、期待できる地区にだけ投資する。
- ・「長期的視野」若い人が将来を作るのであるから、若い人が集まるところ、住むところに注力する。
- ・街をあげてのブランドイメージの定着による県内および県外からの観光客誘致。
- ・中心街での買い物をよりし易くするための駐車場の整備。
- ・中心街がビジネス、飲み屋、夜のイメージが強いため、家族連れが休日に訪れやすい施設作りやイメージの創生。
- ・治安→中心街は特に怖い印象がある。
- ・どのような店舗があるのかを全面的に紹介すること→どこにどんな店があるのか分からない。
- ・イベント→今はコロナ禍でできないが、七夕祭りなど季節関係なく色々なイベントをやることで、年齢層関係なく皆が集まれる機会を増やせる。
- ・無料駐車場+駐輪場→車での移動が本当に多い為、大型の無料駐車場とアクセスがあればもう少し行きやすくなる。また学生等は自転車での移動が多いため、大型の駐輪場があると理想的。
- ・車での行きやすさ。
- ・ブランド商品など、そこでしか買えないお店の出店。
- ・良い品質を、より良い価格で。
- ・若い世代を取り込むような取り組み。
- ・情報の発信。
- ・商店街ごとのコンセプト、ターゲット層の明確化。
- ・ターゲットに応じた情報発信。
- ・人口の増加。
- ・活気のある商店街。
- ・メインの通りと枝分かれの商店街（分散化は好ましくない）。
- ・人の流れが大切。
- ・高齢化（経営者等）の回避。
- ・大型店舗（都内近郊に在る人気店舗、高級安価両類を含む）の誘致。
- ・現存の商店街、ショッピングモールの店舗の大幅入れ替え。
- ・駐車場の無料化。
- ・商店街地域に、子供達やお年寄りが立ち寄れる安全な施設を建てる。
- ・行きたいと思えるキレイな街並み。
- ・商店街の店舗の充実。
- ・地域コミュニティが集えるような場所やイベントの開催。
- ・幅広い年齢層に対応するものを取り扱う。
- ・高齢者増加のため、商店街までの足の確保。
- ・大型ショッピングセンターに負けない、商店街を通じたポイント還元や、お得感のある施策を行う。
- ・魅力的であること。
- ・行きやすいように。

- ・流行りのものを取り揃えているような店の設置。
- ・道が狭いのもっと広げた方が良い。
- ・流行をキャッチした商品の提供。
- ・高齢者が買い物しやすい環境作り。
- ・1. 商店街の周辺の活性化、商店街ばかり活性化を試みても効果は限られている。商店街を活かすのであれば周辺を整備し、駅から商店街への導線を整え都市化することが必須と考える。地方都市（仙台や広島など）を参考にされると良いのではないか。
- ・1. 甲斐市が人口増加している理由を分析すること。2. 自動車がアクセスしやすい道路、動線に改修すること。3. 無料駐車場付の店舗を増やすこと。4. 幼い子供が見ても悪影響が出ない店舗構成、外観になるように規制すること。5. ターゲットを絞り店舗を誘致すること【ランチェスター戦略】。6. 接客、接遇を覆面調査で客観的に見える化すること。7. YBSやUTYで不定期に商店街の商品をインフォーマーシャル形式で取り上げてもらうこと。8. 【ここにしかない】と誇れるものが何か言えるようにすること。9. 用地買収でも何でもやって核となる店舗を誘致。その際、商店街の声は非情に徹して一蹴すること。10. 周囲に配慮して中途半端な対応をしないこと。中心街は【利用しないでください】とアピールしているように見えるので早急な改善が必要と考える。
- ・1. 駐車場が狭い、又は無い。遠い。2. 立地条件で行きにくい。3. 大型ショッピングモールのが品物も種類も豊富で一度で片付いて楽。そもそも行かないから分からない。
- ・IKEA、コストコ、アウトレットなど、隣県にある大型施設の誘致。
- ・JR山手線的な巡回型（外回り・内回り有り）の公共交通機関（モノレール・バス等）を市内に作る。百貨店・映画館・美術館・動物園・市立図書館・スポーツ公園などが分散しすぎているので、それらの施設から徒歩3分以内に駅（停留所）を作る。各施設を線でつなぐ。  
それらの施設から駅（停留所）の間に、ファミレス・ファーストフード店を誘致する。歩道を整備する。街灯を増やす。山手線的な小回りがきく公共交通機関が充実するだけで、若者の結婚率が上がる。飲食店が栄える。その周辺が発展する。
- ・paypayみたいな電子決済で定期的に付与して消費者に還元が望ましいと思う。
- ・SNSをうまく使い、若者や様々な年齢の方に来てもらえるような店舗作りが必要かと思いません。駐車場等もあると皆行きやすいと思います。
- ・SNS等を活用して若い人にそのお店のことを知ってもらう事が大事だと思います。
- ・アクセスしやすい環境が必要。
- ・アクセスのし易さ（駐車場の充実・公共交通機関の整備など）。唯一無二の特徴。そこに行かないと買えない物がある。品質のよさ。ネットでも買える。
- ・あらゆる世代が集えるような核となる施設があると、自然と人が集まってくると思う。そうすると、周りの商店にも人が流れていき、活性化され、発展すると考える。
- ・ある程度距離のある消費者も来店できるよう駐車場の整備は必要。また今後車が乗れなくなる高齢者の為に宅配、ネット注文の充実。
- ・イオンモールに負けず、若い人が行きたいと思える街を作り出すことだと思います。
- ・いつでも行けるために駐車場…無料じゃないといかない。
- ・いつでも地元の、市内の商店・商店街を利用したいと意識できるような運営や仕組みづくり。必要に応じた市の支援。
- ・いつもそこに行けば必要なものがある安心感が必要だが、マンネリ化し、変わり映えしないというのは、面白みもなくつまらない。絶えず動いて変化していることが感じられないと利用する気にならない。こだわり、流行、価格、バランス等々複合的な要素が必要なのでは。
- ・イベント。
- ・イベントなど開催しても良いと思います。
- ・インターネット通販等ではサポートされないサービス等、独自性が必要。金額だけではないもの。清潔さも必要だと思う。
- ・オンラインへの偏重はますます進むので今後持続的な発展は難しいと思います。従来の商業の概念を打破するドラスティックな変革が必要だと思います。
- ・お店に活気が有り、駐車場等が無料であり気軽に行ける。
- ・キャッシュレスの対応。（他に同様意見1件）

- ・ここにいかなければ手に入らない商品の提供。
- ・コストコやアウトレットなどの誘致。
- ・コストコ誘致して下さい。
- ・こだわった商品を提供してほしい。
- ・こちらに転勤してきて、バスやタクシーが利用しにくいことが気になる。車社会で需要の問題もあると思うが、これでは地元民も観光客もますます利用しなくなりそう。
- ・コミュニティの場というよりも、商品・価格に重点をおいた方がいい。駐車場を整備すること。
- ・これから先、10年、20年を考えるならやはり若者、家族連れが集える場所にしないと、栄えないと思う。
- ・コロナ、リニアを見越した移住定住、セカンドハウス。千代田湖周辺の里山計画。
- ・コロナが滅亡しないとお出掛けも満足に出来ないから、どんなお店があっても今は難しいと思う。
- ・コロナ禍で大勢の人が集まるのはダメだと思いますが、生産者が、ダイレクト消費者に、販売したらいいと思います。ドライブスルーにして月何回か、お安く肉、野菜、スイーツなど洋服も、販売していただけたらいいと思います。事前に予約して券を発行するのもいいですね。
- ・コロナ収束後海外との取引、海外観光客の呼び込み、個性のある店舗、ここに来ないと買えない品揃え、おしゃれな街並みを1箇所に集約する。
- ・コロナ対策と補償。
- ・コロナ対策を早急に行い、経済活動正常化を実現していただきたい。
- ・ご老人でも買い物しやすい、若い人の流行りのものを売る。
- ・シャッターが閉まっていて雰囲気が悪い。
- ・シャッターを閉まったままにならないように、地域のコミュニティづくりの場所としても活用出来たらいいんじゃないでしょうか。
- ・シャッター街が多い。もっと活気ある雰囲気を出したほうがいい。
- ・シャッター商店街へ企業の誘致。
- ・ショッピングのしやすさ。駐車場の整備や景観、幅広い種類の商店の集合。
- ・ショッピングモールの専門店街のようにならないと集客は望めないと思います。
- ・定休日を儲けない。
- ・大規模な無料駐車場の設置。
- ・各店舗の専門性の拡充。
- ・商店街の法人化。”
- ・スーパーブランドを販売する。
- ・スーパーマーケットの出店と早朝から深夜営業を行った影響で 今 自分たちの地域には 商店街や個人商店は皆無です。そして 買い物難民を創出した そのスーパーは より駐車場が広く確保できる場所へ移転していき そのスーパーがあった近隣にも 老人や交通手段を持たない買い物難民をさらに創出しました。いま買い物の主流は 近郊の広い駐車場を持つ近郊のショッピングセンターかスーパーマーケットですが これらの出店に当たっては 地域の商店街や商店との共存は必ず行われなければ この質問にある商店街の持続的な発展はありえないことと思います。これまで大手スーパーマーケットの商業戦略優先で壊滅させて皆無になった自分たちの近隣地域の商店街や個人商店のように 一度壊滅すれば再生することは容易なことではありません。というか 再生は不可能です。壊滅した自分の地区では 今となっては遅いのですが スーパー等の出店に当たっては 地域の商店街や商店との共存は必須条件とするべきと考えます。
- ・ずっと甲府に住んでいる者として中心商店街の衰退は寂しいが、時代の流れで致し方ない。  
積極的なイベントなども実施できないが、もっと若年層が郊外の大型ショッピングセンターに流れずに、何回でも中心部に買い物したくなるようなほうほを模索する必要があるのではないのでしょうか？中心部でしか買えないものもあります。
- ・そこでしか変えないオリジナリティのあるもので、価格の安いもの。地産地消を意識した商品。広く利用しやすい駐車場の提供。
- ・ソサエティ 5.0 に対応すること。

- ・チェーン店舗だけでなく特色ある小売店が多いと嬉しい。
- ・テナントがコロコロ変わり過ぎて、アフターサービス等で不安がある。
- ・ドーナツ化現象の改善。
- ・ドーナツ化現象は地方都市の課題として良くある話ではある。大型ショッピングモールに人が流れてしまうのはテナント数や立地面などから必然的のような気がする。
- ・とくになし。(他に同様意見5件)
- ・どこへ行っても大手企業が経営しているお店が多くなっていると思いますが、地域の特色が無く、寂しさを感じています。後継者問題や人口減少など問題は多いと思いますが、何か特色のある商店街があると良いと思いますし、情報発信の仕方も大事になると思います。また、車で行けるところを選択してしまいますので、駐車場の有無は大きいと思います。
- ・とにかく街に魅力が無い。だから夜になると人がいなくなる。
- ・どの年代でも使いやすいような工夫。
- ・なかなか難しいですねえ。
- ・ニーズにある商品と駐車場の整備が必要だと思います。
- ・ニーズに合った改革。
- ・ニーズに合わせたお店の出店(食品販売でも・マルシェ風にスイーツ軽食お茶 etc 楽しい雰囲気で購入意欲が湧く雰囲気、休憩ができる感じ、緑などもあったり・日用品・雑貨、駐車場の確保…、人口や高齢化、費用など現実的には大変かもしれませんが、緑があって休みながら買い物し休憩、集える商店街。街の景観を美しく、そこに行きたくくなるような。
- ・ニーズの的確な把握&それに合った施策の実施、補助。起業支援。
- ・ネット販売等を取り入れないと、衰退するだけ。  
何処に何があるのか情報が少ないため利用していない。
- ・はっきり言って行きたい店がない。商店街の店よりも、チェーンの飲食店(マック、スタバなど)が欲しい。シーシャ吸いたい。もっと渋谷みたいにして欲しい。
- ・ほしいものの、品揃え。若い人が、魅力を感じる、おしゃれな雰囲気。
- ・ほどほどに余裕が必要。
- ・ほとんどのものがネットで購入できるので、実店舗だけでなく、ネットで対応できるようにすべき。また、価格競争になるので、こだわりの商品も備えるべき。高齢社会なので、宅配もすべき。市内の商店であれば、即日配達の仕事も検討してほしい。高齢者のリテラシーもあがる(向上させることも必要)ので、この傾向は変わらないと思う。
- ・まず、駐車場の整備もしくは確保が必要だと思います。山梨ですと、移動手段はほとんど車で、買い物など荷物が多くなればなおさらです。あとは、そこでしか買えない商品があることだと思います。
- ・まずは乗り入れ自由な駐車場が必要かと。
- ・まず都市作りがしっかりされていないため、観光客が誘致出来ない。駅前の立派な通りがあっても、観光客が歩いて楽しめるような場所ではないため、人が集まらない。人が集まらなければお店は開けない。まずは行政が街づくりを推進すること。そして観光客誘致のために、空き家や空き店舗を活用するとともに、助成金を出してお店を集めること。
- ・まとまった商店街になっていて駐車場無料であれば行きやすい。惣菜や生鮮など集中していると定期的に使いやすい。
- ・マンネリ化せず、常に新しい物を発信する。
- ・もっと魅力のある街づくりが必要だと思います。また、大型総合ショッピングセンターのようなものが駐車場完備であると便利だと思います。
- ・やはり観光立国山梨という事もあるので、観光に対しての整備を強化する事が一番の活性化に繋がると思います。また、甲府市だけではなく隣接する市区町村とも連携をとり、市の枠を超えたサービスの提供が出来れば、発展と人口流出を防ぐのではないのでしょうか。人口管理等に関しても、県内では県庁所在地という事もあり膨大な数で大変だというのはわかります。ですが、他の市区町村等と比べてやろうと思えば管理面に関しても県下一を目指せる都市います。まずは管理面等の強化に力をいれてみてはいかがでしょうか。
- ・やはり車社会なので、駐車場等。
- ・よくわかりません。

- ・よくわかりませんが、コロナ禍もあり、気軽に商店街にも行けなくなっているなか、そこでしか出来ない取り組みや SNS などで情報発信などが必要だと思います。
- ・よっちゃばれ広場のイベントは興味があるけど、駐車場がないのにわざわざ行こうと思わない。夢小路は観光客向けなので、地元民は繰り返し行く目的がない。IKEA やコストコは県外であっても買い物のために時間とお金をかけて出かけるけど、甲府の商店街については情報がないし、魅力を感じないので行く動機がない。雇用の確保&経済活性化のため、大型資本の参入を期待する。キャッシュレス決済がどこでも当たり前利用できる環境整備を期待する。(キャッシュレス決済の可否が、どのお店で買うか判断基準になっている)
- ・リニア駅前開発。
- ・わからない。(他に同様意見 11 件)
- ・わざわざ駐車場代を払ってまで買い物をするほど、中心商店街にアドバンテージがあるとも思えません。人口も減少している中、持続的発展は困難と思われます。商店街の持続にこだわらない考え方が必要ではないでしょうか。
- ・圧倒的な集客力、利便性の向上。
- ・移動がほぼ車なので、駐車場が無かったり、道が細かったり渋滞が多いと、行こうと思わない。車移動がスムーズに出来る環境整備が必要だと思います。
- ・衣料品、飲食店関係で魅力的な店舗が増えること。
- ・一箇所でたくさんの物が揃えられる(複数の需要に応えられる)よう、複合型に整備すること。
- ・一新。
- ・雨の日でも子供が無料で遊べる所があるとよい。
- ・営業しているお店を増やし活気取り戻すこと。
- ・営業時間が、長いこと。仕事帰りに立ち寄り、すぐに食べられるものを買えること。東京の歴史ある商店街から学ぶなど、山梨県内の商店街と、活気ある都内の商店街とは全く違うので、改良するお考えがあるのなら、まず何が足りないのかを実際の現場から学ぶべきだと考えます。
- ・営業時間と駐車場問題、商店街の店主にやる気が見られない。
- ・衛生的であり、豊富な品揃えと品質、価格のバランスの調和活気も必要、安心、安全であること。
- ・衛生的で活気を感じる雰囲気づくり。
- ・衛生面、価格、話題作り、広告、セール。
- ・駅周辺、市街駐車場の不便さの改善、個人商店の活性化、県外資本の大型店を誘致するばかりではなく、山梨の甲府の良さをもっと認識する事が必要だと思いますが、それが難しい時代ですね。
- ・駅周辺の駐車場の完備を含めた大規模な再開発。
- ・駅周辺は有料駐車場ばかりで無料駐車場があればもっと気軽に買い物ができるようになると思う。
- ・駅前にもっとお店があるといい。
- ・駅前を中心に商店街の活性には魅力あるお店や、若者に興味を持つ魅力ある商品等(衣料品ブランド)の取り揃えたお店が増える事にある。又、駅前を中心に交通機関の充実も必要。駅からの人流を増やす事につながるのではないかと思います。これからは、市内を中心に魅力ある商店街が増える事を願う。特に北口方面にスーパーマーケット(食料品)売り場が少ないと思う。どうしても外出する為には、車が必要になりますので、これから年齢を重ねて行くので将来が心配になります。買い物弱者、少子高齢化等これからの時代への対応が必要だと思います。
- ・駅付近に、若者に人気の施設ができると良い。
- ・駅北口に大型ショッピングセンターを、たてる。老若男女が楽しめる場所、山梨は車社会なので、駐車場がないとだめ。しかも、無料でないと行かない。
- ・何かに特化した物がある商店か家電量販店のような店かチェーン店しかほぼ使っていないです。市内での買い物に魅力を感じないです。郊外的大型店などは一度に色々なものが揃うので魅力的です。コストコが出来たら嬉しい。中心の商店街は何か寂しい感じがするし欲しい物もないのでほぼ行かないに等しいです。
- ・何か魅力を感じるような発信が必要。

- ・過去に囚われない新しい発想。大型施設の誘致。
- ・過去の慣習や既成概念にとらわれない新しい発想が必要だと思います。
- ・開いてる店が多く、安心安全な見込みが必要。夜の繁華街はキャバクラどうりみたいになっていて歩き難い。
- ・外から人を招くことより、まずは地元の人を取り込み、関心を高めていくことが大切だと感じます。
- ・各世代間での情報共有や意見交換。10年、20年、30年といった長期的な計画を世代交代したとしても継続可能なように実行する。
- ・核となる大型店舗は必須。私は東京都の下町出身だが、東京都はすでに60年前に居心地の良いおしゃれなタウン化したものを実現している。
- ・学生や若者が買い物ができるお店や、集う飲食店を甲府の中心街に作って欲しいです。私が中学生の頃は甲府駅ビルのエクラン→山交百貨店→パセオ→岡島の流れで買い物して、ご飯を食べて、プリクラを撮って歩き回るのが流れでした。そういう商業施設を作って欲しいです。
- ・活気。
- ・活気。客を呼び込もう、増やそうとする姿勢や態度、取り組み、山梨は保守的で、接客等における基本的なマナーや向上心が少なく、買い物や飲食をしてもあまり良い気持ちにならない。
- ・活気がない。
- ・活気と店舗の数。
- ・感染症に拡大を防ぐための、衛生面強化。キャッシュレス決済の必須化。
- ・感染対策。
- ・観光に特化した雰囲気のある街並みにすることで、国外県外の人が増え、オシャレなものが増えれば若い県内の人にも集まるのでは？北口の夢小路の大規模な感じ。
- ・観光業との連携が取れると良いと思う。
- ・基本的には、むしろ余計なものを買わないように節約しているので、わからない。個人商店でちょっと挨拶をするのは、生活の張り合いになっている。どんな人がやっているかわかるお店は応援する気持ちになる。
- ・寄り添ったまちづくりで、子どもも大人も買い物がしやすいこと。
- ・気楽に入れるところ。
- ・気楽に行くために駐車場は、必要だと思います。
- ・気楽に行ける所が増える。
- ・気楽に行ける商店街としてお店の発展と駐車場を無料でおけるようになってほしい。
- ・休日のバスがなくなり、やや不便。駐車場が狭い、無料じゃないから、本当に必要な時以外、インターネットや最寄の店で済ませてしまう。→無料駐車場、及び、レトボンのような地方からのシャトルバス→駅ビル以外、どこに行ってもいいかわからない。新しい店やあると思って行ったら閉まっていたり。→ワクワク感。トキメキが足りない。最近、スゴロクで紹介されたりした店に行ってみたくて思い足を運んだ。もっともっと、魅力をテレビ、ラジオで発信し教えて欲しい。
- ・給付金等、支援の充実。
- ・近所の商店では、車がとめやすいこと。行く目的となるようなもの(おいしいパンとか、品揃え豊富な文具など)があること。中心商店街では、無料駐車場があれば、時間を気にしないで友人と買い物をしたり、ランチ、お茶ができて行こうかとなると思います。
- ・近所の商店街なら朝日町商店街だろがそこではパンと大福餅を買うのみだ。普段はスーパーで食材や日用品を買い、郊外のショッピングモールでは子供の物を買う。商店街に行っても必要な物が揃わないし、駐車場が少ないので行きたい要素が無い。車移動が基本なので駐車場は大切だ。なんでも揃う商店街なら行きたい。空き店舗には新鮮な魚屋とか肉屋などの開業をつのり、普段使いのできる場所を目指すとかどうだろう。甲府の商業と聞かれても、よくわからないが、小さくても魅力的なお店もあり、(私は主にパンやケーキや飲食店しか知らないが)潰れないで欲しい。
- ・金儲けに走らないこと。
- ・空き店舗対策。
- ・県外からの人口流入、富士山地域からの観光客の流れ、歴史を生かした観光資源の活用

落ち着いた雰囲気のある中央商店街の開発。

- ・県庁所在地なので、市外や県外の人も多くいると思います。そういう人にもやさしい商店街だと嬉しいです。あと、車社会なので、駐車場の広さや料金など、商店街に行くハードルが下がるといいと思います。
- ・県内にない 珍しい ももちろん大事ですが、県内産 県内の作りての商品を買いたい。
- ・現状が維持できればいい。
- ・現状を踏まえた地域のゾーニング。中心街は必要ない。
- ・現状維持の為に明日への一歩を踏み出す心構えが必要、人流欠かせない社会なのだから、自助互助を念頭に安心して日常過ごせるように行政の一手に期待したいところ、商店街自身の意識改革は、もちろんのことだが、継続営業し、コミュニティの担い手を次世代に繋げる勇気が足りない、真摯に営業できる体制対策ができれば笑顔で溢れる商店街になろうかと期待したい。
- ・個々のお店については、それぞれ頑張ってもらうしか無いと思います。仕組み作りとしてとして、新陳代謝を促すこと。変化を促すこと。日本一暑い盆地としてシエスタを導入して12時から17時をお昼休みとする。住宅街の道路にはバンプを設置して、子供が交通事故に遭わない街を目指す。横断歩道に立つと直ぐにクルマが止まる街を目指す。ガソリン車は22時から6時までのみ通行可とし、それ以外の時間はハイブリッド或いは電気自動車のみ通行可として、空気の綺麗な街を目指す。武田信玄公の業績について詳しく教える。治水、戦略、お城、棒道、などなどテーマは沢山設定出来ます。
- ・個人商店が共同で宅配する仕組みがあると、いいです。よろしくお願いします。
- ・個人商店は独自性、専門性、お店の人の顔が見える顧客サービス、ユニークな統一施策（マルシェ、朝市）を武器にした方が良くと思います。郊外型ショッピングモールとまではいきませんが、共同利用できる施設の整備や（休憩施設、ATM、ロッカー、駐車場）行政と連携した文化との融合や観光名所としての機能発揮、生活圏に位置した強みを活かすなどが持続発展にかかせないと思います。（名古屋の大須商店街は観光名所になっていますね）
- ・個性のある、いろんな種類の飲食店があること  
屋外の席もあるといいですね。休む場所は重要。緑が見えたり、木陰だったりすると尚いい。  
スーパーでも、Paxのような、価格はすごく安いわけではないけど、おしゃれな、美味しいものを売っている店はいいですね。閉店前はぐっと値段が下がるのもいい。値段は安いですが質の低そうなものを売る店には魅力を感じません。駐車場は広く、無料であること。店舗まで雨に濡れないこと。全体としておしゃれな感じの街並みがいいですね。都市部郊外にあるような感じの。ココリ、あれ、失敗でしょ。魅力ない。岡島の後ろあたりの飲食店街なんて意外といいじゃないですか。万年筆、時計、眼鏡など、職人技のひかる店は、量販店には勝てます。技術が上。少々値段が高くてでもいい。野菜などの直売はいいですね。形なんてどうでもいい。安くて新鮮なら。でも、甲府の中心部は厳しいですね。何か目玉の店が必要ですね。
- ・个性的なお店と無料駐車場の整備。ウインドウショッピングだけでも、駐車場を無料にしてももらわないと足が向かない。
- ・个性的なお店は増えていると思うので、特徴あるまちづくりが必要だと思います。店舗を持たない方も大勢いるので、そういう方を集めてマルシェを開催したり、育成にも協力が必要だと思います。
- ・個別性。
- ・顧客に合わせた細やかなサービス、宣伝。
- ・顧客のニーズをタイムリーに拾えるツール。また、実現させる実行力。
- ・顧客の興味関心、コミュニケーションだと思いますが、感染症などで出歩くのも不安で客離れが起きていると思ったので、長期的に必要なことに焦点を当てていることがわかる仕組みづくりとか。市民が利用を必要とする市役所や市のHPから見れる楽しいリンクであれば目にする機会が増えると思うのでそういった、『誰もが目に出来る場所』での『紹介の仕方(楽しく)』に力を入れる。北口周辺の店紹介、甲府中央付近の店紹介などはとても素敵に出来ていて素晴らしいと思います。そういった楽しい場所から繋げられるリンクに力を入れてみるとか普段は仕事でなかなか気分転換ができない人達へのアプローチとかはいか

がでしょうか？あとは高齢になった方が楽しめるサービス。

- ・後継者も居なくなり継続は無理と感じる。
- ・後継者不足の解消、空き家問題。新規事業希望者と上記の課題のマッチング、商店街のブランディング、消費活動+αがあるとよい。商店街のホスピタリティの向上、物ではなく人で集客の意識、子育て世代が利用しやすい、優しい商店街、こどもは未来のお客、仕事相手。
- ・交通アクセスが良く年齢問わず気軽に行ける。
- ・交通の便が悪く感じます。昭和のイオンに行けば一店舗でほぼ全てのことが揃い、その周辺にもすぐ近くに色んなお店があるため、友達や家族、祖父母を連れて出歩きやすいです。その点甲府に関しては色んなところに色んなところお店が分散しているため買い物がしにくいと思います。流行りを取り入れたお店や新しいお店はあるものの、そこに行ってお終いになってしまいがちです。
- ・交通の便の発展。
- ・交通の利便性。(他に同様意見2件)
- ・交通の利便性、品揃え。
- ・交通機関の充実。
- ・公共交通機関が減りなかなか中心街に行く事に不便を感じる時がある。コミュニティーバスなどが難しいならちがう形でもいいので考えて欲しい。商店街の方々も、とても大変な中営業してる人が多いと思うが人々が集まる、イベントなどの宣伝力が、足りないのではないかと考えています。
- ・公共交通機関の整備が必要。店員の態度とかも見直す必要があると思うことがある。気分的に客足が遠く原因にもなっている。
- ・公的支援の必要性を痛感します。中心街に無駄に施設を設置しても、人は集まりません。もっと、企業や個別に支援をして、生活に潤いを持たせない限り、施設を活用して余暇を過ごそうなどと思えないと考えます。
- ・広い土地を利用した無料駐車場の充実。
- ・広い無料駐車場が整備されていないと郊外の大型ショッピングセンターには勝てません。
- ・甲府の商店街は既に消滅しているように感じます。皆が行きたくなるような、個性と独自性、地域性の高い商店の誘致と車で行ける環境作りが必要だと思います。
- ・甲府の中心の商店街には、無料の大型駐車場が必要です。
- ・甲府の中心商店街は駐車場が無いのであまり行きません。岡島の他に大きな百貨店が一つあると違うとおもいます。北口はかなり整備されている感じだど思います。南口も若い子が行きたくなるようなお店が沢山あるといいですね。
- ・甲府の中心部の商店街に活気が感じられない。市の中心に人が集まるような文化的な施設がないため、足を運ぶ機会がほとんどない。買い物という面からだけでなく、人の流れを生み出すような施設の設置や誘致も考えていく必要があると思う。
- ・甲府は、車社会なので、駐車場の心配がないことが大事だと思います。やはり、人の集客が可能となるイベントができる施設や空間、人が憩えるような施設や空間、公園などの整備、高齢化社会に寄り添えるような施設、地域共通の買い物優待券などがあるといいかなと思います。難しいし、無理なことは思いますが、商店街全体が、郊外の大型施設と同じような空間になればいいなと思います。
- ・甲府駅周辺の交通渋滞を解消する工夫をしてほしい。甲府駅に自動車専用地下通路を整備し、北口と南口の自動車の往来をスムーズにしてほしい。甲府駅周辺に大型無料駐車場(屋根付き)を整備してほしい。
- ・甲府駅周辺をシャッター街のままにせず、県内からはもちろん、東京都に近い立地を活かして人が集まるような場所にしてもらいたい。電車代もかかるため、若者だけではなく富裕層も狙ったほうが良いと思う。
- ・甲府駅前、南甲府駅前に大型ショッピングモール誘致。
- ・甲府駅前の開発については、地元の間人だけでなく、観光都市としての魅力もアピールしていく必要があると考えます。宝石や果物や武田信玄やゆるきゃんなど多くの方が魅力的に思う材料は有ると思います。コロナ禍が収まり、観光客が来ることを望めるようにならなければ始まりませんが、魅せ方によって観光客にアピールできる開発を望みます。
- ・甲府市、山梨県にないお店の誘致。

- ・甲府市の商店街は、昭和町のイオンモールが出来てから、人の入りが一気に減少したと思います。まず無料の駐車場が無い。有料駐車場ばかりなのに、高齢者の服やどこにでもあるような物しか無い為、わざわざ駐車場料金を支払ってまで中心街へ行く必要が無い。行くとしたら夜の居酒屋や飲み屋くらいだと思います。しかし今コロナ禍の為、まともな人は外出を避けてるのでわざわざ行かないと思います。北口や南口の改装によりとても綺麗になり都会感が少しは出ましたが、やはりわざわざ行く必要が無いとしか言いようがありません。参考になるかわかりませんがそのくらいです。
- ・甲府市の人口の増加。
- ・甲府市の中心に大型の無料駐車場。止めやすいことが大切。岡島の駐車場では行く気にならない。
- ・甲府市は車での移動が主になるので駐車場の完備、買い物のしやすさを重視しての営業をして欲しい。
- ・甲府市中心街の発展には、広い駐車場が必須。リニア新駅の都市計画に期待。
- ・甲府市中心部に買い物に行きたいと思うような魅力あるお店を増やしてほしい。
- ・甲府市役所駐車場を平日は2時間無料土日祝日は4時間位無料開放した方が良いと思う。
- ・考えたことがないので分からない。
- ・行かないからわからないです。
- ・行きたくなる、そこでしか得られない独自性、若者や新規開店希望者の支援、カルチャースクール、コミュニティとしての役割、地域性や季節感の感じられるイベントなど
- ・行きたくなるような、買いたいものがある店舗の誘致や商店街には飽きさせない工夫が必要。
- ・行きたくなる店舗展開や工夫。
- ・行きやすい環境が必要だと思います（無料駐車場の整備など）。
- ・行きやすさ、駐車場の使いやすさは必須。
- ・行きやすさ（駐車場の有無）商品の種類の豊富さ。
- ・購入しやすい価格、入店しやすい環境。
- ・郊外のショッピングモールなどには敵わない点多々あると思うが、独自性を出した行きやすいようにしてほしい。
- ・郊外のショッピングモールのようなチェーン店等の利便性ではなく、個性豊かな温かみのある店舗が軒を連ね、学生から高齢者までが足を運ぶ緑豊かな落ち着いた街並みが甲府市らしさであり、人々の思い出に刻まれ、いつの時代でも価値ある財産になると思います。
- ・郊外大型ショッピングモールとの機能的な差別化ができていないこと。低価格の路線ではなく、その土地に根付いた独自の体験価値が提供できること。商店街そのものが観光資源としての性質を兼ねていること。
- ・郊外大型ショッピングモールには無い顧客側のメリットを見出さない限り、品揃え、価格やアクセスに不安がある市内中心部の商店街へわざわざ足を伸ばして買い物をする理由がない。商店街は甲府駅周辺に立地しているかと思うが、山梨の疎らな公共交通機関では便が非常に悪く、自家用車で行こうにも殆どが有料駐車場により門前払い状態だと感じる。
- ・郊外店の様な大規模駐車場が必要、首都圏と同等の品揃え。（購買力が無いから無理か？）
- ・高齢化が進み、商店街は、ほぼほぼ無いに等しいと思います。空き店舗も目立ち、シャッター通り化しており、なかなか難しい問題だと感じております。打開策があるとすれば、店舗等を安く貸し出したりリフォームして人が住めて、そこでお店が開ける環境づくりを整えること。近隣の人たちが求めているお店を募集するなど。特に高齢者が買い物難民になっている所もあるので何とか早めに対策をお願いしたいです。大型スーパーやショッピングセンターに押されながらも、地元で頑張っている商店もあるので、何らかのメリットがあれば良いのではないかと。そうすれば、多少なりとも後継者が育ってくると思います。宜しく願いいたします。
- ・高齢化社会を見据えた多様なサービスの一本化（移動手段等含め購買意欲向上をはかる為のサービス） 其処に連絡すれば商業施設で見て安価に買い物ができてリピートしたくなる移動が厳しくなったら慣れた所で宅配サービスが受けられる 逆に出張販売をして貰える等に必要性を感じるかも 移動手段の安価なサブスクリプション等も良いかも知れないと思います。
- ・高齢者に寄り添う商店街。両親はコロナ禍でもありあまり買い物に行かなくなりました。

アフターコロナでは(電車やバスは本数が少ないし、帰りには荷物も増えるので)タクシー券補助(出来たら指定商店への行き帰りは無料!)そのシステムを使った人への特典!など、高齢者が安心して買い物に出掛けられる甲府市。中心商店街の駐車料金1時間無料!商品を見てから決めたい、買わないかもしれないと言う日には駐車料金無料の郊外へと行ってしまおうので。

- ・高齢者に優しいこと。
- ・高齢者に優しい商店街。
- ・高齢者や、若い世代のひとたちをいかに利用しやすいような魅力を見出せること。
- ・今のご時世では厳しいと思いますが、若者向けのイベントやワークショップなどがあるといいなと思います。甲府の駐車場があるところをわかりやすく図に示してもらえると、路地にあるカフェなどに行きやすくなるかなと思います。バスを利用した方がいいとは思いますが、行く・帰るのタイミングを自分に合わせるとやっぱり自家用車になってしまいます。

最近お店の情報はほとんどSNSでとっているのですが、昔からあるお店もSNSやネットで紹介してもらえると行くきっかけになるかなと思います。

- ・今のままではなく、大々的な変化をもたらさないと発展できないのではないかと。
  - ・今は商店街という商店街がないと思う。甲府の中心部も何かを買わなければ駐車料金が安くなかなかたり、ウィンドウショッピングも出来ない。出来れば、商店街で何でも気さくに買えて、ぶらぶら出来る商店街を作りたい。
  - ・再開発が手取り早いと思います。
  - ・雑多な雰囲気ではなく統一したお洒落な雰囲気があれば人が集って、イベントも開催され、消費も増えるかと思えます。
  - ・山城地区に暮らしています。リニアタウンも出来、学校もたくさんある文教地域なのに、文化的とは言えないところが残念です。甲府市は南北に長いので、南にも大きな図書館や、人々が集まり、文化的な催しができる場所を望みます。そしてその周りに、大型ではなく、小さなセンスの良い色々なお店が集まれば、イオンモールのある昭和町とは違った魅力のある地域(例えば吉祥寺のような)になると思います。大型ショッピングセンターは経年すると、寂しい印象になりますが、時が経つほど磨かれる、老舗の喫茶店のような町になって欲しいです。
  - ・山梨は車社会なので、わざわざ中心に停めにくい駐車場を利用してまで買いたいもの、買いたい店を誘致すべき。東京や主要都市にしかないお店など。また治安が悪くなったとしても、若者が集まる場所にしないと、街の活気は衰えるばかりである。
  - ・山梨は車社会なので中心街の買い物は、駐車場が有料のため、なかなか人が集まらないのでは?
  - ・山梨県、そして甲府市をもっと魅力的な町にする事により人が都会に出る事がなくなり、地域の商業も発展するのではないのでしょうか。
  - ・山梨県の生活は、車が必須。無料、もしくは低価格、そして可能であれば店舗敷地内に駐車場があると、足が運びやすい。
  - ・山梨県は車社会ですから絶対条件として無料駐車場の確保だと思いますね。この条件が進まなければ持続的発展どころか現状維持がやっとなのでは?よいお店も沢山入ってるようで、行ってみたいけど、無料駐車場がないから.....と敬遠してるのが現状です。
  - ・仕事が終わって行ける時間ごろには終わっていたら品物が無かったりするから行く理由がなくなった。
  - ・子どもが増え、世代を超えたコミュニティの構築ができれば、人が多く集まり、持続的発展に繋がると思いました。
  - ・子供が行きたくなるような、ワークショップなどが、あったらいいと思います。
- 少子化対策に一番必要なのは、お金です。我が家は子供が2人居ます。夫婦共働きですが生活はギリギリです。貯金もありません。ボーナスのない派遣社員の主人の収入が、毎月あと10万円多かったら私はこんなに忙しい毎日ではなく、行ってらっしゃい。お帰りなさい。と子供達を見守ってやれたんじゃないか。母子父子家庭に比べたら良いかもしれませんが、母子父子家庭には数々の援助があります。コロナで、仕事が減り収入が地味に減っている人への保証はなし。コロナ給付金など、休校になった子供達の食費や光熱費など、生活費の補てんで、あっという間に消えました。一時的な支援ではなく、長期的な支

援が欲しいです。

- ・子供の頃は中心街に行くことがステータスでした。今は…、と言う感じですね。時代と言えどそうなのかもしれませんが。山梨は車社会です。中心街に大型無料駐車場を設け、とにかく甲府の中心に人を呼ぶことです、駐車場関係の人達から無料云々のことで反対されてるから、なかなか出来ないと言う話も聞いたことがあります。でも、そんなこと言ってもらえないですよね。大型駐車場が出来れば、あとはお店の誘致ですね。頑張ってください！
- ・子供や老人に限らず幅広い年齢層の人々が快適に暮らせるよう、常に生活環境の整備が必要だと思います。
- ・市が本気でチカラを入れての活性化の行動&リサーチ&フィードバック。
- ・市街地の整備。甲府市はどこにお金を使っているのか、もっとやるのがたくさんあるでしょう。甲府北部の歴史的遺産を観光目的として、観光客が来るような方面に力を入れてほしい。甲府市の観光といえば武田信玄でしょう。なんでそれを利用しないのか。人が集まらないことには、商業の発展もありえない。
- ・市内に近づく程、無料駐車場が整備されているところが少ない。購入金額によって無料になる縛りがある駐車場はあるが、買うものを決めている人向け。わざわざ利用しようと思わない。
- ・市内の商店街から、お店が消えていくのがさびしい。若者を集めることのできる何かがあったらと思います。
- ・市民のニーズに応えた商業や店が増えること。
- ・市民のニーズの把握と対応。
- ・市民のニーズを捉えて今の時代にあったラインナップ、価格、営業形態を検討していくこと。
- ・市役所主導で、新しい価値ある商品をどんどん増やして、安値で販売すること。
- ・思い浮かばない。
- ・施設を綺麗にして子連れやお年寄りに優しい環境づくりが必要だと思う。車社会なので、車で行きやすくすることも大事だと思います。
- ・私が子供の頃は、甲府の中心部には、小さくても魅力的な店や映画館などの施設があり、頻りに足を運びました。昔とは生活スタイルが変化してしまい、また税金等の負担増から実収入が増えず私たちの生活が貧しくなっていると言ってもおかしくない今、当時のような活気を取り戻すことは難しいのでは、というのが正直な思いです。また、貴金属のお店や飲食店など頑張っており、利用したいと思いますが、キャバクラ、クラブ、それ以上の接客を伴う店等が隣接しているところでは、なかなか足が向きません。質問からずれてしまかもしれませんが、個人的には動物園を再生してもらえないかと思っています。住民との折り合いが難しいと思いますが、広い敷地が確保できる平地に移設できないのでしょうか。予算も限られてると思いますので、ディズニーランドのアトラクションのように動物ごとにスポンサーをつけて運営することで市の予算の補助にならないでしょうか。
- ・私が子供の頃は、親につれていってもらった中心街に、友達とバスに乗って行くのが、大人への一歩だった。その場所か最近はいオンになってしまったのかな。小さいときに親と行って楽しい思い出をしたことは、ずっと覚えています。中心街の客層は子供連れの親世代にした方が中長期的に見るといいのではないかなと思います。今の中心街は、私の子供(小2,4年)を連れていっても飽きてしまって半日もたないのが現実です。
- ・私の家の周辺は買い物できる場所が増え充実しています。コロナがあるので、広々とゆったり買い物できる場所を選んでいきます。ネット購入の方が重いものを運んでくれたら、値段も安かったりがあるので通販を利用する機会が多いです。
- ・私の子供の頃は、七夕祭り、恵比寿公祭りとか、甲府の中心街は、大変賑やかでした。是非、あの頃に様に賑やかな中心街に戻ってほしいです。そのためには、中心となる店舗やイベント施設等の誘致をお願いしたいです。
- ・私は車で移動するので、駐車場が有料だと、ついでがない限り行かないです。
- ・時勢に沿った柔軟な対応が必要。
- ・時代、流行に合った品揃えをする。
- ・時代によって異なるニーズに柔軟に対応できるかが大事。
- ・時代に沿った店舗を増やして欲しい。
- ・時代に合った街づくりをする。

- ・自家用車で移動が基本のため、無料駐車場があることだけでなく駐車しやすい、どこが店舗の駐車場か分かりやすいことも必要だと思う。
- ・自家用車で気軽にいける(駐車場などの心配がない)郊外のモール系より商品が豊富。買いに行きたくなる物、情報の発信。
- ・自由記述を必須事項にする意味がわかりません。
- ・失敗を恐れずに挑戦し続けること。
- ・実行力。
- ・実質機能していない商店街に必要なものはない。
- ・車があしとなる甲府では、駐車場がないところは行けません。子育て世代ですと、特に時間も限られているので、営業時間や駐車場などを充実させてほしいと思います。あと、こんな世の中なので、ネットスーパーやテイクアウト、家にいながら買い物がもっと出来ると良いと思います。ネット社会なので、実際にいけなくてもネットで新鮮なお野菜を安く買えるようになると良いと思います。
- ・車が主な移動手段なので駐車場や周辺へのアクセスが大事だと思います。
- ・車が必須な地域なのだから商店街を利用する時に有料の駐車場しかないのはそれだけで選択肢から外れます。
- ・車での移動がほとんどなので駐車スペースの確保。運転をしない人の為の移動手段。
- ・車での生活なので駐車場が、無料であれば行きます。商店街は、活気があれば行きたいです。テレビで見るような商店街が出来れば行きたいです。
- ・車で移動するので駐車場が絶対必要。
- ・車で行きにくい。
- ・車で行くので無料駐車場は必要です。駐車場が近くにあることも必要です。商品の品揃えと新鮮で安心安全な食品と魅力のある商品がたくさんあることを望みます。明るくきれいで、接客対応も笑顔でテキパキとしてほしいです。
- ・車で訪れるため無料駐車場は必須。何もなくても行ってみたいと思えるきれいな街並み。美味しい食べ物を販売してるお店があるとリピート率が上がる。
- ・車を停めやすい無料駐車場の増設。
- ・車社会、価格面、選択肢等に於いて、大型ショッピングセンターに対抗し得る価値の高さ。
- ・車社会のため、広い駐車場があると利用しやすいです。
- ・車社会の山梨において、駐車場の整備が無くては気軽にいこうと思わない。
- ・車社会の山梨県においては、駐車場の確保が必須だと思います。昔ながらの商店には駐車場がなく、路上駐車をして買い物をしなければなりません。
- ・車社会の中では駐車場の有無やその出入りのしやすさは、店舗の利用に大きく影響すると考える。そのため、商店街の発展のためには利用しやすい駐車場の拡充が必要だと考える。
- ・車中心の生活をしているので、駐車場が利用しやすくなければ利用しない。
- ・若い後継者の育成。
- ・若い人たちが出歩かなくなってきた。
- ・若い人の意見を取り入れていく必要があると思います。シャッター街も、場所があるのに何かに使えないのかと感じます。そういったところに税金を使うことには賛成します。
- ・若い人の雇用。
- ・若い人も入りやすい雰囲気であるか、衛生的にしているか、店の周知方法の検討。
- ・若い世代がリピートし、遊べる商業施設が無い事や交通手段からアクセス悪い事を解消できると良いと思う。電車が中央線、身延線だけなので、もっとあちこちからアクセス出来るようになるか、無料駐車場(買い物や飲食で無料でも良い)を多く設けるなどが必要。タワレコ、スイパラ、水族館(池袋サンシャインみたいな)、タワー、、などがあるとカップルやファミリー層が「甲府行こうか」って少くなる気がします。山梨県民が、リピーターにならない風潮にあるので、少しずつ店の内容・コンセプトや店舗種類、サービスなどを変えていく事は持続していく上で必要なことと感じます。
- ・若い世代に魅力的、感心がいく店舗を増やして駐車場の確保!
- ・若い世代のニーズに沿った店舗の開拓、ふらっと行きやすい交通面の整備。

- ・若い世代の人達が住みたくなるような街並み作り。
- ・若い世代へ商売を試すチャンスを与え、空き店舗を減らす。
- ・若い世代を引きつける魅力的な商業施設が必要。駅周辺や市中心部の大規模な商業整備コストコ イケア ららぽーとなどの積極的誘致。
- ・若い年代にも興味があるようなイベント開催。
- ・若い力。
- ・若者が魅力を感じる店づくりや品揃え。
- ・若者が利用しやすい環境づくり。
- ・若者など含めた幅広い世代に支持されるような品揃えやサービスを考えていていただきたいと思う。
- ・若者にとって商店街に行く目的が飲み屋街にしかないので、若者が行きやすいファッションや雑貨屋、本屋、カフェなどが揃っているとありがたい。昼間入りやすい、話題になるスイーツカフェなどがあると商店街に行く目的ができるし、付近にあるお店にも立ち寄ってみるきっかけになる。
- ・若者に人気のあるものをリサーチすること、それを広める力が必要だと思います。
- ・若者に人気の店を出店し、若者を集める。価格は抑える。
- ・若者に流行りのお店を取り入れていく。
- ・若者の定住が必要。そのための雇用の確保やインフラの整備、子育てのための支援の充実を図ることが必要と考えます。
- ・若者も高齢者も利用できて、気軽に行ける場所があれば良いと思う。駐車場が少なかったり、交通手段が充実していないことも問題だと思う。
- ・若者を呼び込むような仕組みが必要。
- ・若者を取り込むことが必要だと思う
- ・若手経営者の参画
- ・若年層の購入意欲が高まるような商業施設などがあれば他の地域からも集客がくるのでは。
- ・主となる大型店舗が必要。
- ・周辺道路の整備や利用しやすい無料駐車場の設置。観光地の一つと認識されるような食べ歩きなどが出来る商店街に憧れます。
- ・集客しやすい立地、駐車場の完備、憩いの場、全年齢に対応。
- ・集客のイベントや催し物等を開催。
- ・集客率アップのため、中心商店街に格安駐車場を確保する。その為に既存の民間有料駐車場との連携する新たな仕組みを検討する。例えば中心商店街、1時間 100 円の 100 円駐車場を企画。薄利多売の発想で民間駐車場の稼働率を上げることにより、一定の売上を確保することができる仕組みを作り、既存の有料駐車場に企画参加への募集をかける。名称、甲府市内 100 円駐車場としてステッカーや看板を設置する。
- ・集客力、リピート率の高い店舗が必要。映画館など、買い物以外の活気も必要だと思います。
- ・住民の利便性、チュウシャジョウに困る。同じような道で、どこに何があるかわかりづらい。
- ・柔軟性。
- ・商店街がないのでわからない。
- ・商店街が身近になく、利用することがないのでわからない。
- ・商店街では、やはり駐車場の問題を第 1 に考えてもらいたい。もっと甲府の独自性を出して外に発信する事が大事だと思う。
- ・商店街で買い物という思考がそもそもないため、そこの意識改革ができないと持続的発展は難しいと考えている。最近駅前にできたヨドバシカメラ(の中にある石井スポーツ)はまあまあ行くので、魅力ある店舗と駐車場は必須と考える。最近登山をはじめたが、山梨にはこんなに魅力ある場所がたくさんあったのかと気付かされた。県外からも多くの人が山梨の山を求めて来ている。県外の人(特に東京)はマイカーを持ってない人も多く、駅前に大きな、限界でも話題になるほどの専門用品店でもあれば、その店目的に来る人もいるだろうし、登山の前乗りで訪れる人もくるのではないか。今人気のあるものはなんなのか、どうしたら山梨、甲府とそれを結びつけられるのか、一過性のもの、単なる模倣ではな

く、考えることが必要と考える。地元住民だと当たり前のことには気付かないので、甲府にわざわざ足を運んでくれた人にも甲府へ来た理由等聞いた方が良い。(すでにしているとは思いますが)。

- ・商店街というものが無いし、コンビニや大型店舗で何でも揃うので車での移動ができないお年寄りのために移動販売車があればそこに集まるご近所さんと話す機会がもてるのではないかと思います。
- ・商店街という括りでは難しいと思います。各商店ごとに魅力的な商品やサービスをどれだけ出来るかにかかっていると思います。
- ・商店街という形そのものが衰退しつつあると思います。生鮮食料品以外はほぼネットで済ませています。潮流に逆らって振興させようと効果の薄い取り組みはしてほしくないです。
- ・商店街ならではのサービスや品揃えがあるといい。また、子連れでも安心して買い物出来たり、買い物に来た人同士が交流を図れる場所があると良いと思います。
- ・商店街について、生活必需品などは郊外の量販店やインターネットで安く手に入れることが出来るため、商店街は別の価値を提供する必要があると思います。落ち着いて仕事ができるレンタルオフィスやコワーキングスペース、若い世代の集客を期待できる飲食店など店舗を拡充するのはもちろんですが、何も無くても足を運びたくなる空間作りも重要だと思います。

商業についてはよく分かりません。

- ・商店街に工夫や意欲が欲しいと思います。他県の成功例を沢山研究して積極的に取り入れて頑張ってください。厳しい状況の中で、大変だと思います。市内の中心に近い地域に住んでいるので高齢になると大型ショッピングモールには行けなくなります。雑貨や家電が近くで購入できると安心です。
- ・商店街に行くことはほとんどありませんが、高齢者など買い物が難しい方々を支える存在であってほしいと思います。
- ・商店街に行くのに駐車場がないため、寄りやすい駐車場の整備が必要だと思います。入りたいたいと思えるような見た目も綺麗にすることも必要だと思います。
- ・商店街に特別な理由がない限り足を運ばないようになってきた。飲食店など利用したいと思うことはあるが、駐車場の利用ができないと諦めてしまう。また価格も高い傾向にあるため、利用しやすい近隣のお店を選択することが多い。
- ・商店街のある地域は道路が狭く、渋滞もあり、おまけに駐車場代は有料。行こうとは思わない。駅周辺ばかり整備して綺麗になってるけど、人がいないところに税金かけて整備しているところに憤りを感じる。そんなところにお金をかけるぐらいなら、道路歩道のポコポコをなんとかしてほしい。工事もヘタクソなのか、段差も大きい。甲府市は平地が多いので、サイクリングロードを整備したら、少し商店街が発展するかも。静岡県の伊豆国市を参考にしたい。自転車ごと電車を乗せられるようなサイクルトレインを運行すれば、他の街からも駅周辺にも来れるのかも。もちろん、東京からの観光客を増やすためにも週末、長期休暇限定でロードバイクをそのまま乗せられるような企画列車を運行してほしい。
- ・商店街の持続的発展ということであれば、大型ショッピングセンターや百貨店にどのように対抗するかを考える必要がある。私の実家の近くにも昔からある商店街があるが、ほとんどお客さんは見ない。特に、衣料品や日用雑貨、電化商品のお店は経営が厳しそうに見える。

飲食店は立地さえ（大きな通りの近く、駐車場が広いなど）良ければ以外に何とか経営できているように感じる。衣料品店などにお客が行かない理由として考えられるものは、  
1. 店の内容が若者向けではない。2. 店員がご年配である。3. そこにいけば大体揃うという広い店舗がない。3は、どうしようもできないので、1、2について改善する必要がある。

結局のところは、いかに若者やファミリー層を呼ぶために若者向きの店を地元商店街に開かせるかが大事であるので、若者の出店希望者を募る方法を考える。例えば、市が出店に必要な経費を負担もしくは貸す。昔あったマネーの虎のような出資者を募るような場を市が準備してあげるなどしてあげると若者が新しく出店しやすいように感じる。おそらく、現在も若者向けに出店するための講習や説明会、経営方法などのマネージメントなどが行

われていると思うが、素人の私からしたらこれぐらいしか思い付かなかった。素人考えだが、参考になれば幸いです。

- 商店街の持続的発展のため全体像の構想立案からソフトとハードの整備運営を地元自治体、不動産業者、各産業団体、甲府市が一致団結して取り組む連携強化が必要。パーツパーツにお金をかけるのはもったいないし、効果が上がるとは思えない。
- 商店街の状況の周知、知ろうとしていないからかもしれないが、良くわからない。
- 商店街の団結、市のサポート、マーケティング。
- 商店街の店員さんは、他人なのに、馴れ馴れしい(結婚してる？お子さんは？など、プライベートなことを聞いてくる年配の人がいる)ので、基本的に利用したくない。ショッピングモールのようにすぐにトイレがあるわけでもなく、ちょっと休憩する場所もない。商店街の安全性について、個々の店舗に任されているような面があり、防犯上不安。
- 商店街の店舗の整備、無料駐車場の確保。
- 商店街の発展。
- 商店街の発展にこだわる必要はないと思う。消費者ニーズに合わせて求められないものは淘汰されていくだけ。楽天などのeコマースなどに参加して、時代に合わせた店頭販売にこだわらない柔軟な販売形態を模索するなど、営業努力が必要。
- 商店街の方達はスーパーや大型店に比べて商品知識があるので本当に必要なものは地元で買いたいと思っています。大型店で得られないものは何かを考えて特化したらもっと良いものになるのでは、と思います。
- 商店街はいりません。
- 商店街はこの先無理だと思う。
- 商店街へ支援金を投入して、駐車場を無料にする。レジャー施設を作って、人が集まるようにする。(スポッチャみたいな。)人が集まれば、飲食店等も潤う。
- 商店街もですが、消費者側も地元を大事に思う意識を持つこと。
- 商店街を題材にした、ご当地アニメの制作(この商店街に来ないと購入することができない商品の開発)。
- 商店街自身が魅力的な商店街づくりの努力を怠っていることに目を向けておらず、変化や改革を阻害するような因子(人物であり団体)をいかに排除できるか。
- 商店街利用時の、提携駐車場を増やすと利用しやすくなる。
- 商店街の持続的発展は、正直厳しいと思います。現在の甲府中心街は、経営者のさらなる危機認識と意識改革、そして地道な集客企画を重ねて行くしかないかと思います。
- 商品の種類を豊富にしてほしい。
- 商品の充実・活気。
- 商品の豊富さ、無料駐車場の確保。
- 少し離れた場所からも足を運びたくなるような魅力の発信。実店舗とオンラインストアを選んで利用できる利便性。顧客満足度を上げてリピーターを増やす。
- 少子化対策も含めた人口増加に尽きる。利用者が減少していったら、発展など有り得ない。
- 消費者が集まるような大型商業施設を誘致するべきと思う。甲斐市や昭和町など休日に賑わっている町を見習った方がよいのではないのでしょうか。
- 消費者が欲しいと思う物を扱う。高齢者社会に突入しているため、買い物がしやすい環境。
- 消費者のニーズにそった品揃え、サービスを提供する。無料駐車場がある。商店街で欲しい物が揃えられる。
- 消費者のニーズに合った施設の充実(飲食店、ショッピング等)。
- 消費者の求める物に素早い対応が出来る事。見た目重視で無く、中身の濃さが重要。
- 場所と、内容が大事だと思います。
- 常に幅広い年齢層のニーズを満たせるような商業戦略が必要と思われる。
- 情報発信、衛生、街並み。
- 情報発信力。
- 色々な年齢層に合わせた店舗を増やして欲しい。
- 食べ歩き等ができる楽しみ(遊び)が必要。
- 信頼、県民に寄り添った対応。
- 新しいお店、駐車場が広くて停めやすいのが希望です。いろんなジャンルの食べ物屋さん

が集合しているといいなと思います。高齢者でも行きやすい、公共交通機関を利用しやすく、買う、食べる、休憩するの3つが揃ったところがあればいいと思います。

- ・新しいものを取り入れ続けること。
- ・新しい店ができて最初がいいが長続きしないように見える、以前からある店は長続きしている、定着するには、ニーズに合った店が出店することか・・・
- ・人が集まりやすいこと、品揃えがよいこと、駐車場代が無料なこと。
- ・人が集まる施設の構築。イオンのような。
- ・人が来なければ何も出来ない。人が来るために目玉になる遊べる施設、購買欲をくすぐる施設等。堅物な考えは棄ててこれから何年も賑やかになって行ける為に必要な建物を誘致しないと今のように末期的な中心街になったまま終わってしまう。
- ・人気ショップの誘致。無料駐車場。中心街の再開発は特に必要だと感じます。
- ・人気店の誘致や、駐車場の整備。若者を呼び寄せるための工夫。
- ・人口が減っていくなかで(それは山梨に限らないことなので今後も人口は減るという前提)なかなか対策は難しいと思うのですが(なにかを作ってもそれにみあっただけの集客のみ定める可能性がひくい)やはりもうすこし中心地が元気になってほしいと思ってしまいます。

普段よく利用したい店がほとんどイオンに入っている現実…ヨドバシカメラに無印とカルディがはいったらイオンに行く回数とても減ると思います(具体的(笑))やはりジュエリーなどよりは消耗品を扱う店のほうが何度も足を運ぶかと思います。

- ・人口の維持。
- ・人口減少社会や消費の多様化の中有効な手立てはないと思います。
- ・人口減少対策。
- ・人口減対策が必要だと思います。
- ・人口増。安定した雇用先(大企業)と地域固有の良さがあれば人は定着するんじゃないでしょうか。
- ・人口増加につきると思います。
- ・人々の交流が生まれるような商業スタイル。
- ・世代交代。意識改革。特に中心商店街の劣化はひどい。多額の税金を投入した効果が全く見られていない。

空き店舗の所有だけで、たいした努力もせず、そこに住み続けることさえせず、商店街の衰退の責任を行政に押し付けて、本当に腹立たしい。住居地の変化や交通の変化に伴い、商業中心地が移動していくのは、ごく自然で当たり前のこと。いつまでもしがみつかず、違う使い方を考えるべき。

- ・清潔感が乏しい場所として、昔のままの場所や路地があるために改善してほしい。(昔からの風情とは違い汚れや汚さがある場所)また、空き駐車場が目立つ駐車料金が安いのか、人がいないのか、生活に車が必需品な割に活用がないと思う。
- ・生活する上では無くても困らないので、必要性を感じない。観光客等に魅力を感じもらえるような特色を出し、ターゲットを変えることが必要。
- ・生活に便利に活用できる事。
- ・生活に密着したサービス。
- ・盛り上がり。
- ・昔と同じままでは見向きされない。県民性から車で行きにくい場所には行かないと思う。もう少し気軽に行くことのできる場所になって欲しい。
- ・接客マナーの向上。商品知識やマーケティング戦略など経営知識を幅広く普及させる。男性優位、年齢ヒエラルキーの事業風土の改善。
- ・接客態度、技術、知識の向上。衛生面の向上。商品の新しさ。サービス精神の向上。全体的レベルの底上げ。
- ・専門性をもつ。
- ・専門店として地域のレストランなどの仕入れ先となるようなお店があると良いのではないか。(野菜、魚など)
- ・選択肢を広げてほしい。
- ・全国チェーン店ばかりがよいとされる流行りものへの傾倒が、地元商店の良さに目が向かないのではないかと思う。地域のテレビCMは残念なものしかないが、テレビ局も協力し

て、一般人が魅力を感じるキャンペーンなどを短期でどんどんコマーシャルしてほしい。広報が成功しているのは道の駅で、効果が現れていると思う。ヴァンフォーレもファンに限られているが、興味のない一般人にも魅力的なスポット的 CM を見ると、応援したくなるのではないか。ぜひ、地域の力を後押しする有力企業が出てきてほしい。私もそうだが、

- でなければ、少しでも安くおいしく洗練された全国的なものに流れてしまいます。
- 全体的な再開発。交通、商店街の内容ともに改善する必要があると思う。一地方都市としてではなく甲府市としての独自性が必要だと思う。
- 創業されたい若い世代の積極的なサポート。
- 他にはない新しい発想と行動力。
- 他のお店では買えない、食べられない、経験できない新しい商品やサービスの開発やその広報。リピーターの優遇。
- 他県などの事例を多数研究した上で市民のニーズも正確に捉え、必要とされている形態を大胆に実現して欲しい。
- 他市町村からも顧客が訪れる、魅力ある街作りと、その中での商店街作りが必要な一方で、華やいでいるとは言い難い、小さな商店街も散在しているように思います。地域交通網の改善による利便性確保と合わせて、分散している商店街の整理を進めてもいいのではないのでしょうか。
- 他方から商店街に買い物に行きたくなるような魅力づくり話題性が必要ではないでしょうか？昭和 50 年代頃の活気にあふれていた街を取り戻してほしいと思っています。
- 多種多様な豊富な商品。
- 大規模なイベント会場の設置。
- 大規模な無料の駐車場が欲しい。
- 大規模店舗を作って、その中の個店としてやっていく。
- 大規模店舗を中心に その中に店舗として入るしか生き残れないと思います。しかし 家賃 高齢化で無理・・・が多くネット社会が進む中で 発展は難しいと思います。品数もすくなくサービスは低い、何か大規模店に勝てるものがあるのか 逆に聞いてみたいです。
- 大規模無料駐車場の整備。人気店舗の導入。
- 大型 SC。
- 大型ショッピングセンターに勝てる訳がないので難しい問題だと思います。
- 大型ショッピングモールが必要。
- 大型ショッピングモールで買い物は、事足りている。商店街毎の個性を生かした街作りが必要であるが、駐車場など共用施設は行政の支援がないと困難。行政の支援は、自発的にかつ見込みのあるものに限定すべき。
- 大型ショッピングモールに対抗するための品揃えや新しさ、もしくは商店街だからこそできるイベント。
- 大型ショッピングモールも含め、どこへ行ってもだいたい同じようなものを売っています。商店街の中にここにしかおいていないものを売っているという店がいくつかでもあればそのために足が向かうと思います。ネット上でも売っていないような専門性の高い商品があれば、県外でもその店にいきます。
- 大型ショッピングモールや専門店にない特徴をもたせる。複数の商店が集まることの特長をいかす。
- 大型デパートの多数誘致。
- 大型のショッピングモール以外ではほとんど買い物をしない状況。甲府は中心以外に商店街が無いえにわざわざ行く理由がない。中心以外に小規模テナントが集まる場所があり駐車場が有ればいいのに、と思います。
- 大型商業施設ではなく、商店街を活気づけるような補助や整備を行い人と人との繋がりを大切にしてほしい。
- 大型商業施設を気にせず、各店の個性を出して、とにかく営業を続けていくことが必要だと思います。
- 大型提携駐車場と、小さな子供(小3まで)を遊ばせる 1 時間 1 人 500 円ほどの有料施設。10 代 20 代の女子ウケ、男子ウケのオタク系のグッズ、聞いたことのあるアニメなどのグッズ、CD などの関連グッズなどの店の面積を広くして、必ずお金を使う若い子が来るようになれば、連れてくる親もくる。またその親世代に合う、時間が潰せるお店があればいいと

思う。短時間 45 分くらいの教室が 3 ヶ月ごとの切り替わりで曜日別の時間割りでやってくれたりしたら嬉しい。消しゴムハンコ作りとかアロマキャンドル作りとか、レトロな竹とんぼ、模型飛行機や輪ゴム鉄砲とか。時間が潰せるマンガや雑誌、小説が読めるカフェのような開放的なマンガ喫茶があれば嬉しい。

- 大型店にない個人商店の活気。立ち寄りやすい、入りやすい雰囲気。止めやすい駐車場の完備。
- 大型店には無いサービス等で差別化を図って欲しい。
- 大型店の誘致。
- 大型店舗、無料駐車場。
- 大型店舗にないような、何かに特化した店には買いに行きます。ネットでの買い物体験の質が更に加速すると、10-15 年後には、大型店舗は衰退すると思われれます。そんな時に個人店、商店街が脚光を浴びる時代が来ると思っています。現在の状況は厳しいと思っておりますが今後のために存続させておくこと将来有益かと思っております。
- 誰でも行きやすい雰囲気。
- やってるのか、やってないのか分からない店が多い気がします。  
商店街とは言えども、きちんとした接客、目玉商品のアピール、きれいな外観。
- 誰もか行きたいと思えるようなイベント等かお店の人柄があれば行きたくなりそう。
- 担い手の育成と、古い店舗をリニューアルし統一感を出すよう整備した上で、いろいろな店の誘致が必要だと思う。昔甲府は、駅から中央商店街まで切れ目なくお店があったため、歩いてお店を回る動線ができていて、一日楽しめる場所だった。現在あるお店に魅力がないわけではないが、点在しているため、限られた時間の中で行ける店舗数は限られる。今は、中心部に行くときは目的の店のみに行く感じで、昔のようにブラブラ歩きながらなんとなく見てみようか、という雰囲気にならない。駐車場代が無料になっても、お店が点在していると、わざわざ車を移動させてまで行きたいと思えず、気になっても入ってみる機会がない店がある。店が連なっていたら入るのになあと残念。山梨県内には、車で行きたい大型店舗ばかりなので、甲府市(中心部)は『歩きたくなるまち(商店街)』になってもらいたい。※個人的に、山梨にもこんな商店街があったらいいなあと思っています。  
高松 丸亀町商店街。金沢 堅町商店街。
- 担い手の確保。
- 値段の改善。
- 知らない。
- 地域クーポン券とかがあって消費者に割引があれば利用するかもしれません。
- 地域の方が、世代交代しても継続できること。
- 地域活性化。
- 地域住民の協力。
- 地元の個人商店を利用する。
- 地元の商店街を、コロナ禍でも東京の中心街のお店のサービスレベルにあげるための助成金が必要だと思います。
- 地元の農家さん、地元の中小企業等々のつながりを密にして、イベントを企画したり、良い商品を安く販売したりして欲しい。
- 地元の八百屋や、観光客も訪れやすいような店の開店。駅前での広告など、地域の人だけでなく誰でも訪れやすいような雰囲気作りが大切だと感じます。
- 地産地消、地元のを格安で扱っていく、こだわりの商品を扱ってほしい。
- 地産地消、広告、横の繋がり！以上です。
- 地場産業への関心をもってもらおう事。
- 中央商店街には駐車場もないし、駐車料金を払ってまでの魅力がない。以前は映画館などもあったが現在は核となるのが岡島百貨店しかなく、物産展か贈答品の時しか行くことはない。
- 中央商店街の駐車場を広いスペースで確保しわかりやすいように。
- 中央道のインターも近く広い土地もあるのなら、県外の大型ショッピングセンター(コストコ)などを誘致してほしい。コストコの周りにも人が集まる店を作って人を集める  
「山梨ってなにも売っていないよね」と県内外から言われるほど、手土産や普段食べたいお菓子や食料品など、ちょっとした有名店の物がどこにも売っていない。県外からの出店

を柔軟に受け入れてもらいたい。

- 中心の商店街には駐車場&駐輪場がイマイチ整備されていないので行きにくい。もう少し皆が行きたがるようなお店をしっかりとお願いしたい。
- 中心へは無料駐車場がなくては行きたくない。商店街も庶民的ではないと行く意味が無い。
- 中心街にそこでしか買えないものそのお店ならではのサービスを売る個人店が増えるといい。実際、飲食店は若い経営者の美味しくて価格が良心的なところがたくさんできていて、私の友人達は遠くからでもそこに来てご飯を食べたいと言っている。甲府市中心街全体がイオンモールのようなショッピングセンターの個人店版みたいに捉えられたらいいと思う。
- 中心街に娯楽、文化関連施設が残って欲しい。買い物、行事の後のレストランとか。
- 中心街に大規模商業施設を誘致する。その中に地元の商店を誘致、家賃は補助して負担が少ない様に！駐車場はなるべく建物に近い所に広く設置！尚、交通機関を充実させた町作り！医療機関の併設！
- 中心街のお店は、接客が怖いのでなかなか利用する気持ちになれません。顔見知りのお客さんばかり相手にしては、新規のお客さんは増えないと思います。
- 中心街の活性化。
- 中心街の活性化。空き店舗と駐車場だけが、増えていって残念に思う。
- 中心街の治安が気になる。駅周辺は整備されて清潔感があるが、中心商店街のあたりは居酒屋の他にも風俗店も多く治安が悪いと感じる。中心街の駐車場は有料であること以外にも、どこに駐車場があるか分からないことも問題だと思う。狭い駐車場もあるので普通車ならここ、ベビーカーやシルバーカー使うならここなど情報があると使いやすいと思う。
- 中心街の渋滞の緩和と駐車場の確保。
- 中心街の商店は、駐車場の整備をすることだと思います。駐車場が混んでいたり、値段が高かったりすると行きたい気持ちがなくなります。
- 中心街の駐車場、全部無料化。
- 中心街の無料駐車場を整備して欲しい。
- 中心街は飲み屋が多くその他に魅力を感じられない。せっかくココリやヨドバシカメラなどあるのにうまくいかされてない。市とオーナーがもっと連携して魅力ある街にしてほしい。
- 中心街への謎のこだわりを捨てること。年寄り目線の古い商売は成り立ちません。競争力のない個人商店は存続させる意味がありません。逆に独創的であったり、オンリーワンを持つ店は行政が何をしなくても生き残ります。ネットショッピングに勝てる分野に注力すべきです。
- 中心市街地の活性化。県庁を移転させて跡地に大型商業施設建設。
- 中心商店街の活性化。(他に同様意見1件)
- 中心商店街の駐車場無料化。
- 中心商店街は寂しくなるばかりで活気がない。遠くからでも足を運びたくなるような魅力的な店舗があればよいと思う。
- 中心商店街は駐車場の料金のことを考えると足が遠退いてしまう。駐車場が使いやすくなればよいと思います。
- 中心商店街は無料で気軽に車を駐車できれば良いと思います。
- 中心地域の活性化。
- 中心部に無料駐車場がなく郊外の店舗に散歩がてら出かけてしまう。車社会の為、中心部地下に安い時間貸し立体駐車場、地上部分には遊具を設置し、子供から老人が集まる場所を開発して中心部に人が流れるように。
- 中心部の商業の発展、個性的なアイテムの商品を販売する店舗の拡充。
- 中心部の商店街に、無料駐車場がないことは、現在の状況を見ても大きな問題であると思います。無料駐車場を作り、目的なく訪れる人をもっと増やす必要があると思います。また、子ども連れが来たいと思うような設備や、清潔感も必要だと思います。
- 中心部を活性化したいのなら、やっぱり無料駐車場は必須だと思います。
- 駐車場、品揃え。
- 駐車場、独自の創意工夫。
- 駐車場、敷地内は、家族が安全に移動。

- ・ 駐車場、品揃え、価格及び利便性など。
- ・ 駐車場がなくいきづらい。飲食ではいきたい店が、中心街にあるが、いきづらいのが難点。
- ・ 駐車場が整備されている事。商店街を歩いて楽しめる店舗や中が欲しい。
- ・ 駐車場が有り。独自性のある商品をそろえて欲しい。
- ・ 駐車場など行きやすさ。
- ・ 駐車場の確保。(他に同様意見 18 件)
- ・ 駐車場の確保、20代30代に人気のあるブランドや大手のデパートの出店。
- ・ 駐車場の確保、店舗の専門性をあげる。商品の回転率を上げる。SNSでの発信。
- ・ 駐車場の完備、郊外大型施設にはない店舗。
- ・ 駐車場の完備と魅力あるショップなどの誘致。また、若者向けと高齢者向けの世代に合わせた情報発信。(発信方法の選択)。
- ・ 駐車場の充実や、大手有名企業の招致が必要だと思います。
- ・ 駐車場の整備 一度にだいたいのもので買える店。
- ・ 駐車場の整備、お店の独創性。
- ・ 駐車場の整備、それだけではないと思いますが難しい。大型店舗もいいですが小さくても個性的・専門的なお店が並ぶ商店街がいいのでは。
- ・ 駐車場の整備、品物の品質向上。
- ・ 駐車場の整備。(無料、停めやすい)。
- ・ 駐車場の整備、大型ショッピングセンターと同程度の価格、品揃え。
- ・ 駐車場の整備、豊富な品揃え。
- ・ 駐車場の整備が喫緊の課題だとも思います。何より山梨県は車社会なので。
- ・ 駐車場の整備と地域クーポン券での活用。
- ・ 駐車場の整備等、交通の利便性の向上と魅力ある町作りが必要。行政が中核となってビジョン・方向性を示さないと何も進まないのではないのでしょうか。
- ・ 駐車場の無料化。(他に同様意見 2 件)
- ・ 駐車場の無料化、イベントの開催。
- ・ 駐車場の無料化は必須、イオンのような1箇所ですらいろいろな揃うような作りが必要。
- ・ 駐車場の無料開放と多彩なイベント開催。
- ・ 駐車場の利便性、大型店舗の誘致。
- ・ 駐車場の利用しやすさ。悪天候での利用しやすさ。豊富な品ぞろえ。
- ・ 駐車場や子供向け施設の設置。イベントや地域振興券等の仕掛け。
- ・ 駐車場を広くすること。車で移動するので、入りにくかったり、停めるところがないといかなくなってしまう。
- ・ 駐車場を無料にすると使用する頻度が増えると思う。
- ・ 駐車場以外にないと思います。郊外の大型店舗と比較すれば、まずもっての欠点があるはず。本当にわからずにご質問をなさっているのでしょうか？まことに残念です。
- ・ 駐車場問題。お買い物をしなくても無料に。
- ・ 駐車場料金を3時間以内無料、1日最大500円にしてほしい。とにかく、昼間に人が来なくなるようにしてほしい。
- ・ 都会より公共交通機関が不便な現状、車に頼る事が多い為、無料駐車場がある大型商業施設での買い物が中心となってしまふ。以前はよく他県の商店街に観光のついでに立ち寄ることがあったが、やはり駐車場が重要なのではと個人的にはんがえます。無料駐車場は大変だと思いますが、購入金額により無料にしていれば気軽に買い物が出来ると思います。あと、商店街の情報が少ない為利用する方としては使いにくいので、市としてフォローしていただけるとありがたいと思います。個人的には駐車場の件と商店街情報問題が解決すれば、タイミングがあれば行ってみたいと思います。
- ・ 都内と隣県だからといって努力を怠らないこと魅力度が低いことを理解すること、その上で県外、県内にどのようにアピールするかを考えること。
- ・ 土地の整備。
- ・ 土日になると閑散としている。
- ・ 東京との違いを打ち出すこと。
- ・ 特になし。(他に同様意見 10 件)
- ・ 特に駅前を思い浮かべていますが、駐車場(無料)がないので足が向かない。行きたい飲食

- 店などはあるのに、、、
- ・特に商店街の利用はありません。
  - ・特に中心商店街、その周辺は駐車場がなく一方通行の道路もあり、どうしても行かなければならない時以外は、避けている。道路が狭いのも嫌。若い世代にも魅力的な店舗が沢山あればいいと思う。
  - ・特に利用しないので分かりません。
  - ・特化した商店が必要。
  - ・特殊性のある個性豊かなここ甲府市でしか手に入らない物を扱うお店をもっとネット販売も可能にして展開してほしいです。直にお店で地元市民が購入する場合はなるべく安価にして、新しい個性豊かな商品開発をしたお店を長い歴史のあるお店と共存して発掘展開して欲しいです。
  - ・特色を出せたら良いのでは?高齢者相手なら巣鴨、若者相手なら吉祥寺、オシャレな店舗がポツンと一店舗あるだけでは わざわざちょっと離れた駐車場に停めてまで行こうと思わない。もしその店に自身の嗜好に合うものが有っても 知らずに終わってしまうのが勿体ない。
  - ・独自ブランドの開発、魅力の創出。
  - ・馴染みがない事。
  - ・難しい問題ですが、若い人が沢山集まる施策やイベントの開催、及び無料駐車場の完備は必要だと思います。また、特にその土地ならではの地域特色を活かしたイベントと強力な広報活動がまず求められているのではないのでしょうか。
  - ・日頃利用するスーパー、コンビニに比べて、また、時々利用する大型ショッピングセンターなどに比べて、商店街を利用する際の最大のストレスは、無料の駐車場が近くに無いこと。続いて、行ってみたいような品揃え、品質の店が少ないこと。また、商店の営業時間が短く、利用しづらいこと。比較的早い時間にシャッターが下り、暗いようでは行く気になれません。それから、個々の店が小さく、気軽に入りにくいこともあまり利用しない一因になっています。
  - ・入ったことのないお店に入るのには勇気がいるので、時々イベントや広告など、敷居を低くすると入りやすくなるのではと思います。
  - ・入りにくいお店が多い、挨拶もない店もあった。
  - ・入りやすい駐車場の整備。ネット販売の促進。ふるさと納税等でのアピール。特にネットやふるさと納税は全国にアピールできるので、力を入れてほしいと思っている。駐車場問題の解決は時間がかかるが、ネットでのアピールはすぐできる。信玄公祭りとコラボするなど県内ではなく全国に向けてほしい。
  - ・年寄りだけではなくもっと10代20代が来たいと思える商店街し若者意見を取り入れていくこと。また老若男女ちょっと寄ってかって思える雰囲気作りをする。
  - ・年代問わずあそこに行けば欲しいものがあるだったり、美味しい物が食べれるだったり、集まれる環境があればいいなと思います。駅前にはビックカメラが来ましたが、特段用が無ければ行かないし、人の流れがもっと生まれたらお店も潤うのかなと思います。郊外型の大型店舗にはあまり行かないので、地元の商店街の良さをもっと知る機会を増やして欲しいです。
  - ・年配者にも気軽に立ち寄れる店舗。店舗外にも安全対策して駐車場など防犯カメラの設置増。
  - ・買い求めやすさと活気が必要だと思います。
  - ・買い物しやすい環境づくりと駐車場の整備。
  - ・買い物に行きたくても、駐車場が狭かったり料金がかかったりすると、中々足を運ばないと思います。また、商店街ならではの何かがない限り、他で済ませてしまうということもあるのではないのでしょうか。甲府市の商業を活性化するためには、新たな発想の転換が必要だと思います。海外や他県の取組から学んだり、広くアイデアを募集したりして、発展に向けてプロジェクトを進めることが大切だと考えます。
  - ・買い物をしたいと思える魅力的な店舗の誘致。
  - ・必要な専門性を持った店舗がいくつかあり、日用品の店舗があれば、ニッチな物販は通販に任せれば良いと考えている。
  - ・必要な店舗を、必要な場所につくること。

- ・品の良い空気感、空間を作って欲しい。都内や他県の商店街をもっと研究してほしい。
- ・品揃え。
- ・品揃え、価格、目玉商品。ターゲットにした商品を多く取り入れる。
- ・品揃えの良さ。
- ・品揃えなど品揃えの豊富さ、若年層を普段甲府駅周辺の商店街を利用する機会が少ないので、あまり良く解らないですが、甲府ならではの地元特有の商品や親しみある商店街になったら行く機会も増える様に思います。ただ、具体的にどの様なものが良いのかは、解りませんが少しでも人が集える所になったら良いと思います。そのためにも、駐車場など整備されていると良いと思います。
- ・幅広い客層が楽しめる商業施設の建設。一ヶ所で必要なものが揃うことと、広すぎない施設。各店が特色ある商品を販売したり、商店街としての取り組み。子育て世代や高齢者を対象としたイベントなど。
- ・幅広い世代の人が集まれるお店をたくさん作っていただけると賑やかになり楽しくなると思います。
- ・幅広い年代が持続的に買い物を行うような品物の充実や店舗の配置場所。
- ・幅広い年代が無理なく楽しく過ごせる環境が整い、買い物だけでなく見ることその場にいることが楽しく感じられるような施設を希望します。今はコロナで休憩スペースが減り、障害児や高齢者をかかえる私には少し辛いです。また、トイレの衛生面がもっと整えばなおいいと思います。
- ・分からん。
- ・閉まっている店がなく賑やかな商店街であること。ウインドウショッピングができる雰囲気であること。
- ・豊富な品の用意、価格安価。
- ・豊富な品揃えと低い価格。無料駐車場の完備。
- ・北杜市ではコロナ禍に対して商品券が発行されていて使うために商店街に行く事が多くなったと聞いています。それと同時に市が住民の事を大事に思ってるんだと実感しました。逆に甲府市は何も無いのでそうゆうところでも活性化の差はでるのではないかと考えます。
- ・本当で考えるなら思いきった町計画を作るべき。中途半端に既存の店に遠慮して計画すると、結局うまくいかなくなる。商店街の各店を大きな商業施設の中に入れ込むような形をとってもいいのではないか。ただ集客する上で珍しい店舗を集めること、なにより広い駐車場と、交通渋滞を少しでも避けるように道路の改善も必要。
- ・満足しています。
- ・魅力。
- ・魅力（流行、最新、便利、激安など）ある商品販売。
- ・魅力ある街づくりと店づくり。
- ・魅力ある商店街。行ってみたいくなるような商店街。吉祥寺みたいな。
- ・魅力ある商店街作り点ではなく面で。
- ・魅力ある店舗の誘致、商店街を利用させるサイクルを作ること。
- ・魅力ある店舗を誘致する。
- ・魅力ある品揃え、信頼できる生産者・職人・メーカーの品が販売されているという安心感。
- ・魅力のある店舗が少ない。コストコを誘致。
- ・魅力の発信。
- ・魅力的で品揃え豊富な店舗。
- ・魅力的なお店があり、休憩できてゆったりと過ごせること。大型店にはない外ならではの心地よさ、子どもが遊べるスペースがあったら行きたい。立川の駅から IKEA までの間に出来た新しい商店街のように、子どもも大人ものびのびと過ごせ、居心地が良いような街になったら良い。
- ・魅力的な商店が何もないのでどうしても街には行かなくなっています。駐車場にもお金を払わないと行けないし…そこをクリアすればもっと街に人が行くと思います。
- ・魅力的な商品があるお店があること、無料駐車場があること。
- ・魅力的な商品の品揃え。
- ・魅力的な店の参入。(アウトレット等)
- ・魅力的な店作り。

- ・魅力的な品揃え、行きたいと思うようなイベントの開催。
- ・無理に商店街を持続させる必要は無いと思う。現状山梨県は娯楽施設が少ないため、4DX や音響にこだわった映画館や駅近のライブハウスなどの若者向けのコアな商業施設が市内に存在し、その周囲に学生や若年層が行きやすく、手を出しやすい店などを配置すれば商業の活性化に繋がると思う。商店街は古臭いイメージがあり近寄り難いと感じる。思い切っただけで全く違うものにするべきだと思う。例えば原宿だったり、ディズニーのワールドバザールのように、ほかの街には無いようなイメージの商店街であれば人が集まると思う。現状山梨県、もしくは甲府市にいても若者・学生にとっての娯楽や教育、スポーツ等の選択肢が少なく、メリットがないと感じる。幅広く年代を問わず行えるスポーツや芸術、文化などを習得できる施設があるといいと思う。
- ・無料でとめやすい駐車場。ワクワクするような品揃えとサービス。気持ちのよい接客。”
- ・無料で使える駐車場、キャッシュレス決済の普及。
- ・無料で利用できる、かつ車の止めやすい駐車場が必須だと思う。車中心の生活なので、車で利用し易く無いと行く気にすらならない。お年寄りや子連れが行きやすいバリアフリーな環境が必要。
- ・無料で利用できる駐車場がないこと。あったとしても、その場所が分からない。商店街にあまり活気があるようには感じないこと。若者層をターゲットとした店舗があまりないこと。
- ・無料の駐車スペースの確保や、県外等で流行しているものを積極的に取り入れてもらいたい。
- ・無料の駐車場。(他に同様意見7件)
- ・無料の駐車場、こだわりの店、高齢者が利用しやすいサービス、送迎や宅配。
- ・無料の駐車場の整備 (空車・満車の看板の壊れ)(木々等で見えない)(全体的に少ない)新しい事にもチャレンジする(保守的な考えで時代に取り残されている)(変なプライドを持たない)道路の舗装を良くする(舗装が継ぎ接ぎだらけ)(新しい舗装もすぐに沈む)税金等を安くする。(高い割に還元や保障がない)
- ・無料の駐車場は必要です。
- ・無料駐車場 があり、駐車しやすい事、駐車場まで運転しやすい事。
- ・無料駐車場、大型店に引きを取らない、品質と値段。
- ・無料駐車場、無料休憩所、観光客向けの商品。
- ・無料駐車場。主となる店舗。安全性。子供を連れて行ける環境。
- ・無料駐車場があると良いと思います。元トポス跡地のマンション前に椅子がありますが、あちこちに椅子があると良いと思います。
- ・無料駐車場が設置され、大型ショッピングモールと差別化された店舗、品揃えの充実。
- ・無料駐車場とリフォーム、新店舗。
- ・無料駐車場と目玉となるようなショップ。
- ・無料駐車場の確保、時代に沿った流行の店舗を1店舗だけではなく、多数のオープン。年代別の店舗など。関係はないと思いますが、コストコへ行く時は職場の10名程の方に買い物頼まれます。
- ・無料駐車場の完備、豊富な飲食店、娯楽施設。
- ・無料駐車場の整備、魅力的な商品。
- ・無料駐車場の整備。観光地のアピールと交通網の整備とアイデア。
- ・無料駐車場の整備など、交通機関が充実すると良いと思います。
- ・無料駐車場の有無は大きいと思う。
- ・無料駐車場や、広い駐車場が必要だと思います。
- ・無料駐車場完備、若者も集まりやすいよう、若者の好きなブランドや飲食店の出店、ペットショップなどがあると家族や子供達も集まり賑やかになりそう。その場所へのアクセスがしやすい方が尚良い。
- ・無料駐車場完備、道を広く。
- ・明確なコンセプトとそれに合わせた街作り。何をやるのも中途半端でビジョンが見えない。どの層をターゲットにするのか、何を優先するのかを、形だけではなく一部ではなく全体で考えていく必要があると思う。全員がおいしい計画は正直存在しない。そのメリットとデメリットを考慮し、承知した上で短期的な面と中長期的な面を両方含めた計画を

立てるべきである。基本的に想像力、創造力が足りないと思うことが多い。税金を投入するならば計画を見て素人でも「きっと駄目だろう」と思わせるものは作成しないでいただきたい。

- 目玉テナントを誘致する事。誰もが行きたがる店。 例えばコストコとか。
- 目玉商品の開発。
- 目的性と安全性。
- 夜間の営業。
- 野外の大型モニター設置など、明るく購買意欲のわく音響があったらいいと思います。若者が好む企業誘致で活性化を図り中心へ行けば何でも揃うような多様化が必要。
- 有料の指定ゴミ袋に入れずにゴミを出す方がおりゴミが回収されない事例が多くあるため、燃えるゴミ袋だけは無料化するなどして改善してほしい。
- 様々な店が1つの商店街に一極化することが必要だと思います。
- 様々な年齢層の人々が集える場所の確保。
- 欲しいところに欲しいものがない現状がある。ショッピングセンターができて、ドラッグストアや百貨がないとか、別の所には、スーパーがないとか…高齢者も多い地域なので一ヶ所にまとめて欲しい。
- 利用したことがほとんどないためわからないが環境問題や動物愛護に興味があり、また環境汚染や地球温暖化、動物への接し方に不安があるため環境や生き物に配慮した取り組みがされていると好感が持てる。利用してみたいと思う。新しいお店や流行りのお店、高級ブランド店など利用することもあるが、甲府市にこれから新しく建ててほしいとは思わない。【環境に配慮した取り組みとして例えば、緑を増やす取り組みや商業施設で使用するプラスチック製品などを紙製品に変えたり繰り返し使えるシリコン製品など代替品を消費者に購入してもらい持参してもらう。クーラーの温度管理や夜間の電気の使用を考慮した取り組み、ペットボトルや段ボールだけでなく服などもリサイクルに出せるように回収ボックスなどを設置する。動物など生き物に対する取り組みとしては移動動物園や子供の触れ合い広場、動物に対するイベントを行わない（イオンモール甲府昭和の動物触れ合い広場やアイメッセ山梨で開催されるペット大集合などのイベント、甲府市のゆうき公園など動物愛護の視点からいくと反対）、ペットショップを作らないなど】商業施設や商店街の発展と共に環境への関心や取り組みに力を入れてほしい。
- 梨大の学生の生きが悪いですね。食わなきゃ元気でないのに。。大学の周りにこれほど飲食店がない大学は他にないのではないかな？学生も学生で、米だけ炊いてきて大学生協食堂でおかずを買って食べており、なんかケチい感じ。ガッツリ食って勉強して遊ぼうちゃあないか。兎も角、遊びにしる食にしる、学生をもっと活用した方がいいと思う。まあ、今の学生はSNSにしか興味ないが。。
- 流行りを取り入れる。
- 緑の環境を取り入れた都会的で魅力的な街の中、買い物をするのに傘がいらぬ利便性の良い環境。甲府駅から岡島まで、30分に一本無料往復オープンバス。コロナが明けたら、最終バス運行時間を22時に延長。県外からの観光客をがっかりさせないために、魅力的な武田通りから武田神社。武田神社周りをもっと魅力的に。例えば京都のように散策しながら茶屋があったり、蕎麦やほうとうを甲府市を眼下に眺めながら楽しみながら食せる、また来たいと思わせられるような場所に。”
- 老若男女に魅力ある店舗、無料駐車場。
- 老人向けしかない、どうせ大型店舗に勝てないという、諦めてる感じがする食欲になるべき。駐車場の無料開放。イベントを起こす。専門店を立てる。とにかく駐車場無料で開放して専門店作って安くていいもの手に入られて若者にも興味あるものを作ってイベントで月一で行きたいような場所を作って。
- 高齢化され 車が無いとお出かけも難しい昨今もっと手軽に利用できる交通手段が必要だと思う。高齢者が若者と接する場所も必要だと思う。

以上